

平成21年度

江迎町

決算に係る主要な施策の成果の

説明書

佐世保市

平成21年度決算に係る主要な施策の成果の説明書

江迎町

地方自治法施行令第5条第3項の規定に基づき、平成21年度における江迎町の主要な施策の成果の説明書を提出する。

平成22年9月24日

佐世保市長 朝 長 則 男

目 次

一般会計決算概要	1
決算の特徴	1
歳入・歳出の状況	2
歳入項目ごとの主な増減状況	4
歳出項目ごとの主な増減状況	7
会計別決算額	9
一般会計歳入決算額	10
一般会計目的別歳出決算額	11
一般会計性質別歳出決算額	12
会計別町債現在高	13
一般会計町債現在高（借入先別内訳）	13
基金現在高	14
歳入決算の概要	15
歳出決算の概要	23
公共下水道事業特別会計	42
国民健康保険事業特別会計	45
老人保健医療事業特別会計	52
介護保険特別会計	53
後期高齢者医療事業特別会計	56
平成21年度に実施した主要な施策の成果	58

平成21年度一般会計決算概要

平成21年度の一般会計決算は、歳入決算総額4,001,518千円で対前年度比10.0%の増、歳出決算総額3,913,229千円で対前年度比10.9%の増となりました。形式収支は88,289千円（前年度109,478千円）、実質収支は88,289千円（前年度54,780千円）、単年度収支は33,509千円（前年度△25,434千円）、実質単年度収支は7,510千円（前年度△58,389千円）となり、打ち切り決算の影響はあったものの、黒字決算で終わることができました。

平成21年度は、長引く景気の低迷により、法人町民税をはじめとする町税収入の減収が見込まれたため、一般財源の確保に苦しい予算調整を強いられました。

しかし、歳入決算では町税全体で対前年度比6.4%の減となったものの、臨時財政対策債振り替え分を含めた普通地方交付税相当分は10.9%の増加となりました。

一方、歳出決算では、投資的経費のうち普通建設事業において、地域活性化・経済危機対策臨時交付金などの臨時交付金を財源とする事業を実施したことにより、対前年度比236.1%の増となりました。また、平成21年7月の梅雨前線豪雨などの被害を受けた農業用施設や町道などの災害復旧に要する経費が1,289.2%と大きく増加しました。

繰越明許費として、平成20年度から繰り越した115,508千円については、決算額99,659千円でした。また、平成21年度から平成22年度への繰越事業については、合併後行うこととなりました。

□決算の特徴

①合併に直面した本決算では、中央公民館等の敷地購入費などに充当するため、多額の基金を取り崩したことが大きな特徴といえます。このため、歳入決算総額については、収入未済が発生した打ち切り決算であるにもかかわらず対前年度比で増加しています。

②歳出決算総額については、前年度と比較して10.9%増加しています。これは、地域活性化・経済危機対策臨時交付金などの臨時交付金を財源として、例年より多くの普通建設事業を実施したことや平成17年度に完成した福祉施設の元金償還が本格的に始まったことによる公債費の増加によるものです。

以上のことから、歳入歳出それぞれに収入未済及び支出未払があることから、決算額の対前年度比較においては参考にならない部分はあるものの、以下平成22年3月30日に打ち切った本決算について、歳入歳出それぞれの成果を説明いたします。

□歳入・歳出の状況（歳入・歳出の増減で特徴的なこと）

歳入

●町税の収納額全体では対前年度比30,117千円（6.4%）の減となっています。（町民税△17,014千円：△8.8%、うち法人町民税△6,317千円：△25.2%、固定資産税△10,095千円：△4.8%>）

徴収率の現年度は対前年度比で2.8%減、滞繰13.4%増、全体では2.1%の減となっております、合併直前まで収納率向上に努めたものの、出納整理期間がなかったため例年取り組んでいる徴収対策ができて徴収率は低下しました。譲与税や交付金の総額は18,507千円（14.3%）の減と打ち切り決算で一部収入未済があったため大きく減額しています。また、地方交付税は過疎対策事業債償還費などの公債費の伸びなどにより普通交付税で106,646千円（7.6%）増加し、臨時財政対策債に振り替えられた分を加味した本来の普通交付税額においても164,746千円（10.9%）増加しています。

●国・県支出金では、国庫補助金の地域活性化・経済危機対策臨時交付金、地域活性化・きめ細かな臨時交付金が新設され、93,279千円の増額となりました。一方、定額給付金給付事業が94,825千円の減となりました。また、農地等災害復旧補助交付金や衆議院議員選挙委託金などの県支出金が増りました。平成22年3月30日で打ち切り決算のため一部に収入未済が発生していますが、対前年度比で国費1.6%、県費10.1%の増となりました。

●町債では、臨時財政対策債が58,100千円増額しましたが、道路橋梁債39,400千円、港湾債9,200千円などの減により、全体で対前年度比12,900千円（5.5%）の減となりました。

●繰入金は前年度から238,976千円（77.9%）の大幅増となりました。これは、収支不足を補うために繰り入れたものや、中央公民館等の敷地購入などの事業に充てるために繰り入れたもので、土地開発振興基金繰入金192,855千円の増、地域づくり推進事業基金繰入金116,000千円の増などによるものです。

□地方交付税（臨時財政対策債含む）の対前年度比較

（単位：千円、%）

	21年度	対前年度伸率	対前年度差額	20年度
普通地方交付税	1,506,868	7.6	106,646	1,400,222
臨時財政対策債	163,200	55.3	58,100	105,100
特別交付税	162,632	△5.0	△8,563	171,195

歳出

●義務的経費は、対前年度比78,360千円(4.7%)の増となりました。公債費については、対前年度比90,669千円(13.5%)の増となりました。主な増加の要因は、過疎対策事業債53,863千円の増、公営住宅建設事業債14,817千円の増などによるものです。人件費は職員の時間外手当や共済組合負担金の増により11,820千円(1.9%)の増となりました。また、扶助費は保育所運営費負担金などの減により△24,128千円(△6.7%)減となりました。

●投資的経費は、前年度と比較すると全体で368,773千円(261.2%)の増となりました。

主な増加の要因は、中央公民館等敷地購入143,465千円の増、猪調小体育館耐震補強等事業48,245千円の増、消防ポンプ自動車購入事業34,515千円の増、白岳公園遊具設置工事業24,650千円の増などによるものです。

また、町道や農業用施設などが梅雨前線豪雨などで被災したことなどから、災害復旧費も43,381千円の増となりました。

●物件費については、委託料が17,371千円増加したのをはじめ、備品購入費などが増加したため、総額で45,596千円(14.9%)の増となりました。最も増加が大きかった委託料については、ハザーボード製作成委託や焼却灰撤去業務委託などがあげられます。また、維持補修費についても、江迎小学校修繕費4,776千円の増などにより、総額で11,786千円(67.1%)の増となりました。

●補助費は、公営住宅使用料還付金や上水道会計補助の減などにより、総額で66,361千円(8.0%)の減となりました。一部事務組合負担金については、松浦地区消防組合負担金が21,177千円の増となっています。

●繰出金は、後期高齢者医療特別会計繰出金の増加などにより、3,988千円(1.2%)の増となりました。積立金については、打ち切り決算であったことなどから前年度並みの積み立てができず57,834千円(25.6%)の減となりました。

□歳入項目ごとの主な増減状況・・・変動額を記載

(単位：千円)

1. 町税 △30,117	町民税(個人)△10,697、町民税(法人)△6,317、 固定資産税△10,095、軽自動車税228、たばこ税△3,236
2. 地方譲与税 △15,203	地方揮発油譲与税2,762、自動車重量譲与税△11,963、 地方道路譲与税△6,002
3. 利子割交付金 △613	利子割交付金△613
4. 配当割交付金 △53	配当割交付金△53
5. 株式等譲渡所得割交付金 43	株式等譲渡所得割交付金43
6. 地方消費税交付金 1,429	地方消費税交付金1,429
7. ゴルフ場利用税交付金 △1,437	ゴルフ場利用税交付金△1,437
8. 自動車取得税交付金 △4,129	自動車取得税交付金△4,288、旧法による自動車取得税交付金159 △4,129
9. 地方特例交付金 1,430	地方特例交付金1,842、特別交付金66、地方税等減収補てん臨時交 付金△478
10. 地方交付税 98,083	普通交付税106,646、 特別交付税△8,563
11. 交通安全対策特別交付 金 26	交通安全対策特別交付金26
12. 分担金及び負担金 △18,857	災害復旧費分担金82、民生費負担金△16,281、 衛生費負担金△2,491、土木費負担金△167
13. 使用料及び手数料 △8,888	住宅使用料△8,412、公民館使用料46、 ほか施設等使用料△792 戸籍・住民票証明等交付手数料260、 税務諸証明交付手数料・督促手数料△2、 狂犬病予防関係手数料7、住宅・保育督促手数料1、 農業関係手数料4
14. 国庫支出金 4,616	社会福祉費負担金549、児童福祉費負担金473、 児童手当負担金7、保健衛生費負担金△28、

	<p>社会福祉費補助金△861、次世代育成支援対策交付金5,433、定額給付金費補助金△94,825、子育て応援特別手当費交付金3,188、地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金4,464、保健衛生費補助金1,309、環境衛生費補助金△524、地域活性化・きめ細かな臨時交付金7,000、河川費補助金1,410、住宅費補助金△1,053、地域活性化・緊急安心実現総合対策交付金△7,482、地域活性化・生活対策臨時交付金662、教育費国库補助金△455、地域活性化・経済危機対策臨時交付金86,279、国民年金事務委託金△773、農業費委託金△150、ほか△7</p>
<p>15. 県支出金 16,033</p>	<p>社会福祉費負担金△1,251、児童福祉費負担金237、児童手当負担金△2,339、保健衛生費負担金△29、社会福祉費補助金△1,544、福祉医療費補助金△4,531、児童福祉費補助金△64、保健事業費補助金△129、保健衛生費補助金961、環境衛生費補助金△524、健康増進事業費補助金77、農業費補助金△5,281、林業費補助金△505、河川費補助金1,410、小学校費補助金△602、教育文化振興費補助金△194、災害復旧費補助金25,936、総務費等委託金4,405</p>
<p>16. 財産収入 772</p>	<p>土地建物貸付収入△1,062、基金利子△2,976、配当金△2、不動産売却収入5,308、町有林売却収入△496</p>
<p>17. 寄付金 △350</p>	<p>ふるさと納税寄付金△350</p>
<p>18. 繰入金 238,976</p>	<p>老人保健医療事業特別会計繰入金△2,857、財政調整基金△90,000、減債基金△57,000、土地開発振興基金192,855、公共施設整備基金31,000、地域づくり推進事業基金116,000、文化基金600、ふるさと水と土保全対策基金633、地域福祉振興基金△30,000、町営単独住宅基金△230、高額療養費貸付基金2,000、地域振興基金50,357、公共施設維持基金16,849、商工振興基金10,000、介護保険特別会計繰入金△1,231</p>
<p>19. 繰越金 25,396</p>	<p>純繰越金△25,434、繰越事業充当繰越金50,830</p>

20. 諸収入 68,317	奨学資金貸付金収入△942、地方独立行政法人貸付収入△204、 室くじ市町配分金63,470、雑入ほか5,993
21. 町債 △12,900	道路橋梁債△39,400、都市計画債△15,900、 公営住宅債△100、港湾債△9,200、 農道債△5,400、公共土木施設災害復旧債△1,000、 臨時財政対策債58,100

◎税金

	21年度実績 (千円)	20年度実績 (千円)	差 (千円)
全体	439,580 91.7%	469,697 93.8%	△30,117 △2.1%
現年	430,695 95.6%	464,720 98.4%	△34,025 △2.8%
滞繰	8,885 30.8%	4,977 17.4%	3,908 13.4%

◎公営住宅 (開田住宅を含む)

	21年度実績 (千円)	20年度実績 (千円)	差 (千円)
全体	94,844 86.1%	103,256 87.7%	△8,412 △1.6%
現年	92,145 96.2%	97,779 97.6%	△5,634 △1.4%
滞繰	2,699 18.6%	5,477 31.2%	△2,778 △12.6%

◎児童福祉費負担金 (現年十滞繰)

	21年度実績 (千円)	20年度実績 (千円)	差 (千円)
全体	6,822 88.1%	22,331 95.1%	△15,509 △7.0%

□歳出項目ごとの主な増減状況・・・変動額を記載

(単位：千円)

1. 義務的経費	(1) ～ (3)
78,360	
(1) 人件費 11,820	議員報酬649、委員等報酬1,380、特別職給与7,709、職員給与△3,471、共済組合負担金8,461、退職手当組合負担金等△2,908
(2) 扶助費 △24,128	社会福祉費△6,233、児童福祉費△18,410、保健衛生費827千円、小学校費△235、中学校費△77
(3) 公債費 90,669	元金97,981、利子△7,312
2. 投資的経費 368,773	(1) ～ (2)
(1) 普通建設事業費 325,392	農地有効利用支援整備事業18,867、保育所施設整備費負担金8,532、地域介護・福祉空間整備補助4,464、公営住宅地上デジタル放送対応工事業3,833、公営住宅火災報知機取付工事△4,540、小・中学校ICT事業4,173、中央公民館等敷地購入143,465、法定外公共物補修工事5,208、住民センター冷暖房改修工事△5,355、不燃物処理場適正閉鎖工事業19,388、消防ポンプ自動車購入事業34,515、猪調小体育館耐震補強等事業48,245、白岳公園遊具設置工事業24,650、堂の前川砂防ダム流末水路改修事業7,760、農道維持補修工事7,651、共同機械導入事業6,959、町道工事(維持、新設改良)△21,570、公営住宅フェンス設置工事業6,100、江迎中グラウンド防球ネット設置工事3,203、県道志方江迎線県営事業負担金9,000、ほか844
うち単独事業費 293,868	中央公民館等敷地購入143,465、法定外公共物補修工事5,208、住民センター冷暖房改修工事△5,355、不燃物処理場適正閉鎖工事業19,388、消防ポンプ自動車購入事業34,515、猪調小体育館耐震補強等事業48,245、白岳公園遊具設置工事業24,650、堂の前川砂防ダム流末水路改修事業7,760、農道維持補修工事7,651、共同機械導入事業6,959、町道工事(維持、新設改良)△21,570、公営住宅フェンス設置工事業6,100、江迎中グラウンド防球ネット設置工事3,203、県道志方江迎線県営事業負担金9,000、ほか4,649

<p>(2) 災害復旧費 43,381</p>	<p>農林水産施設災害復旧(補助)31,414、 農林水産施設災害復旧(単独)9,148、 公共土木施設災害復旧(単独)2,819</p>
<p>3. 物件費 45,596</p>	<p>賃金5,004、旅費245、交際費△50、需用費12,485、役務費183、 備品購入費12,971、委託料17,371、ほか△2,613</p>
<p>4. 維持補修費 11,786</p>	<p>小・中学校6,977、幼稚園△1,620、公営住宅5,754、農林水産業閉 連施設△213、教育関連施設1,234、ほか△346</p>
<p>5. 補助費等(一組) 10,704</p>	<p>火葬場組合負担金431、鹿町江迎給食衛生一部事務組合負担金 △9,181、佐世保広域圏北部塵芥処理一部事務組合負担金△1,571、 北松南部清掃一部事務組合負担金△131、松浦地区消防組合負担金 21,177、ほか△21</p>
<p>6. 補助費等(負担金そ の他) △94,942</p>	<p>上水道会計補助金△49,400、ふるさと市町村圏基金県補助分返還 金3,633、電源立地促進対策交付金返還金16,849、定額給付金 △21,692、子育て応援特別手当△792、北松中央病院運営交付金 25,871、二次救急町負担金△1,882、公営住宅使用料還付金 △65,162、ほか△2,367</p>
<p>7. 補助費等(補助交付 金その他) 17,877</p>	<p>松浦鉄道支援補助金1,496、江迎鹿町駅舎改修補助金1,000、 中山間地域等直接支払交付金296、自治会活動支援補助金10,609、 自主防災組織助成金1,244、私立幼稚園就園奨励費2,947、 ほか285</p>
<p>8. 積立金 △57,834</p>	<p>減債基金積立金△11,688、土地開発振興基金積立金△5,011、 地域づくり推進事業基金積立金46,186、 公共用施設維持基金積立金△35、公共施設整備基金積立金△732、 財政調整基金積立金△83,044、地域振興基金積立金△441、 地域福祉基金積立金△398、地域福祉振興基金積立金△405、 江迎町特別養護老人ホーム施設維持基金積立金219、 町営単独住宅基金積立金△2,485</p>
<p>9. 投資及び出資金貸付金 △547</p>	<p>林業開発促進資金貸付金53、 地方公営企業等金融機構出資金△600</p>
<p>10. 繰出金 3,988</p>	<p>国保会計繰出金△579、老保会計繰出金△3,428、 介護会計繰出金△2,449、後期高齢会計繰出金11,352、 下水道会計繰出金△859、文化基金△49</p>

平成21年度会計別決算額

(単位：千円)

区分	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出 差引額	翌年度へ繰り 越すべき財源	実質収支額	
一般会計	4,001,518	3,913,229	88,289	0	88,289	
特別 会計	公共下水道事業計	325,408	19,806	0	19,806	
	国民健康保険事業計	702,312	692,338	9,974	0	9,974
	老人保健医療事業計	5,907	5,907	0	0	0
	介護保険特別会計	616,805	602,087	14,717	0	14,717
	後期高齢者医療事業計	59,165	57,947	1,218	0	1,218
小計	1,709,597	1,663,881	45,715	0	45,715	
合計	5,711,117	5,577,112	134,005	0	134,005	

表中における計数は、それぞれ表示単位未満の端数調整等を行っているため、計とは一致しない場合があります。(以下の表についても同じ)

平成21年度一般会計歳入決算額

(単位：千円、%)

区分	平成21年度		平成20年度		対前年度 伸び率	
	決算額	構成比	決算額	構成比		
自主財源	町税	439,580	11.0	469,697	12.9	△6.4
	分担金及び負担金	45,881	1.1	64,738	1.8	△29.1
	使用料及び手数料	102,791	2.6	111,679	3.1	△8.0
	財産収入	35,700	0.9	34,928	1.0	2.2
	寄付入金	160	0.0	510	0.0	△68.6
	繰入金	545,851	13.6	306,875	8.4	77.9
	繰越金	109,478	2.7	84,082	2.3	30.2
	諸収入	244,294	6.1	175,977	4.8	38.8
	小計	1,523,734	38.1	1,248,486	34.3	22.0
	依存財源	地方譲与税	27,946	0.7	43,149	1.2
利子割交付金		1,792	0.0	2,405	0.1	△25.5
配当割交付金		368	0.0	421	0.0	△12.6
株式等譲渡所得割交付金		181	0.0	138	0.0	31.2
地方消費税交付金		54,673	1.4	53,244	1.5	2.7
ゴルフ場利用税交付金		7,481	0.2	8,918	0.2	△16.1
自動車取得税交付金		8,323	0.2	12,452	0.3	△33.2
地方特例交付金		9,345	0.2	7,915	0.2	18.1
地方交付税		1,669,500	41.7	1,571,417	43.2	6.2
うち普通交付税		1,506,868	37.7	1,400,222	38.5	7.6
うち特別交付税	162,632	4.1	171,195	4.7	△5.0	
財源	交通安全対策特別交付金	1,050	0.0	1,024	0.0	2.5
	国庫支出金	302,099	7.5	297,483	8.2	1.6
	県支出金	174,126	4.4	158,093	4.3	10.1
	町債	220,900	5.5	233,800	6.4	△5.5
	小計	2,477,785	61.9	2,390,460	65.7	3.7
歳入合計	4,001,518	100.0	3,638,946	100.0	10.0	
うち一般財源	2,219,189	55.5	2,169,756	59.6	2.3	

平成21年度一般会計目的別歳出決算額

(単位：千円、%)

区分	平成21年度		平成20年度		対前年度 伸び率
	決算額	構成比	決算額	構成比	
議会費	60,322	1.5	57,209	1.6	5.4
総務費	770,361	19.7	622,786	17.6	23.7
民生費	712,442	18.2	730,400	20.7	△2.5
衛生費	499,722	12.8	512,678	14.5	△2.5
労働費	2,500	0.1	2,500	0.1	0.0
農林水産業費	174,346	4.5	138,936	3.9	25.5
商工費	48,745	1.2	24,203	0.7	101.4
土木費	332,070	8.5	387,741	11.0	△14.4
消防費	187,955	4.8	136,515	3.9	37.7
教育費	313,404	8.0	239,402	6.8	30.9
災害復旧費	46,960	1.2	3,365	0.1	1,295.5
公債費	764,403	19.5	673,734	19.1	13.5
諸支出金	0	0.0	0	0.0	0.0
歳出合計	3,913,229	100.0	3,529,468	100.0	10.9

平成21年度一般会計性質別歳出決算額

(単位：千円、%)

区分	平成21年度		平成20年度		対前年度 伸び率	
	決算額	構成比	決算額	構成比		
義務的経費	人件費	635,466	16.2	623,646	17.7	1.9
	扶助費	336,118	8.6	360,246	10.2	△6.7
	公債費	764,403	19.5	673,734	19.1	13.5
	小計	1,735,986	44.4	1,657,626	47.0	4.7
	普通建設事業費	463,227	11.8	137,835	3.9	236.1
投資的経費	うち単独事業費	399,165	10.2	105,297	3.0	279.1
	災害復旧事業費	46,746	1.2	3,365	0.1	1,289.2
	失業対策事業費	0	0.0	0	0.0	0.0
	小計	509,973	13.0	141,200	4.0	261.2
	物件費	352,628	9.0	307,032	8.7	14.9
その他の経費	維持補修費	29,355	0.8	17,569	0.5	67.1
	補助費等	766,924	19.6	833,285	23.6	△8.0
	積立金	168,110	4.3	225,944	6.4	△25.6
	投資及び出資金	0	0.0	600	0.0	皆減
	貸付金	1,190	0.0	1,137	0.0	4.7
	繰出金	349,064	8.9	345,076	9.8	1.2
	小計	1,667,270	42.6	1,730,643	49.0	△3.7
歳出合計	3,913,229	100.0	3,529,468	100.0	10.9	

平成21年度末会計別町債現在高

(単位：千円)

会 計	平成20年度末 現在額	平成21年度中 起債額	平成21年度中 償還額	平成21年度末 現在額	町民一人 当たり額
一 般 会 計	7,186,352	220,900	633,590	6,773,662	1,137,284 円
公共下水道事業特別会計	1,184,053	45,500	43,096	1,186,457	199,204
合 計	8,370,405	266,400	676,686	7,960,119	1,336,487

平成21年度末一般会計町債現在高 (借入先別内訳)

(単位：千円、%)

区 分	未償還元金	構成比	年利率	前年度 構成比
政府資金	財 務 省	3,909,938	57.6	56.1
	日 本 郵 政 公 社	2,134,786	31.5	33.1
	小 計	6,044,724	89.1	89.2
地方公共団体金融機構	長 崎 県	275,718	4.1	4.0
	親 和 銀 行	273,130	4.0	3.8
市中銀行等	九 州 労 働 金 庫	125,440	1.9	2.1
	ながさき西海農業協同組合	41,000	0.7	0.6
	小 計	439,570	6.6	6.5
合 計	6,773,662	100.0		100.0

平成21年度末基金現在高

(単位：千円)

基金名	平成20年度末 現在高	平成21年度中増減高			平成21年度末 現在高
		積立	繰入	その他	
減債基金	92,525	68,312	28,000		132,837
財政調整基金	158,293	32,002	58,000		132,295
公共施設整備基金	163,720	168	60,000		103,888
地域づくり推進事業基金	180,112	47,170	116,000		111,282
共用施設維持基金	16,794	55	16,849		0
土地開発振興基金	176,543	16,312	192,855		0
地域振興基金	361,901	1,713	50,357		313,257
地域福祉基金	163,162	564	50		163,676
地域福祉振興基金	97,970	318			98,288
ふるさと水と土保全対策基金	633		633		0
町営単独住宅基金	31,105	1,252	4,870		27,487
特別養護老人ホーム 基金	42,790	244			43,034
文化基金	21,889	70	600		21,359
商工振興基金	10,000		10,000		0
国民健康保険財政調整基金	135,000	1,000	110,000		26,000
高額療養費貸付基金	2,000		2,000		0
国民健康保険出産費貸付基金	1,000		1,000		0
介護従事者処遇改善臨時特例基金	4,363		2,874		1,489
土地開発基金	100,508				100,508
合計	1,760,308	169,180	654,088		1,275,400

歳入決算の概要

年度表示を②①などと表示、用語を略称表示している箇所があります。

① 町税

【町民税】 [1. 1]

- ・ 収入額は 175,357千円で前年度より△17,014千円、8.8%の減となりました。
- ・ 個人分の収入額は、156,652千円で前年度より△10,697千円、6.4%の減となりました。
- ・ 法人分の収入額は、18,706千円で前年度より△6,317千円、25.2%の減となりました。
- ・ 徴収率は、90.7%（現年度 93.8%・過年度 30.5%）となり、前年度より4.5ポイントの減となりました。

【固定資産税】 [1. 2]

- ・ 収入額は 202,403千円で前年度より△10,095千円、4.8%の減となりました。
- ・ 徴収率は、92.4%（現年度 98.0%、過年度 30.7%）となり、前年度より1.2ポイントの増となりました。

【軽自動車税】 [1. 3. 1]

- ・ 収入額は 13,745千円で前年度より 228千円、1.7%の増となりました。
- ・ 徴収率は、93.1%（現年度 97.1%、過年度 35.0%）となり、前年度より0.1ポイントの減となりました。

【たばこ税】 [1. 4. 1]

- ・ 収入額は 48,075千円で前年度より △3,236千円、6.3%の減となりました。
- ・ 収納率は、92.2%となり、前年度より 7.8ポイントの減となりました。
- ・ 平成22年3月30日で打ち切り決算のため、収入未済がありました。

② 地方譲与税

【地方揮発油譲与税】 [2. 1. 1]

- ・ 収入額は 2,762千円で、実績が無かった前年度比で皆増となりました。
- ・ 平成22年3月30日で打ち切り決算のため、収入未済がありました。

【自動車重量譲与税】 [2. 2. 1]

- ・ 収入額は 20,694千円で前年度より△11,963千円、36.6%の減となりました。
- ・ 平成22年3月30日で打ち切り決算のため、収入未済がありました。

【地方道路譲与税】 [2. 3. 1]

- ・ 収入額は 4,490千円で前年度より△6,002千円、57.2%の減となりました。
- ・ 平成22年3月30日で打ち切り決算のため、収入未済がありました。

③ 利子割交付金

【利子割交付金】 [3. 1. 1]

- ・ 収入額は 1,792千円で前年度より△613千円、25.5%の減となりました。

④ 配当割交付金

【配当割交付金】 [4.1.1]

・収入額は 368千円で、前年度より△53千円、12.6%の減となりました。

⑤ 株式等譲渡所得割交付金

【株式等譲渡所得割交付金】 [5.1.1]

・収入額は 181千円で、前年度より43千円、31.2%の増となりました。

⑥ 地方消費税交付金

【地方消費税交付金】 [6.1.1]

・収入額は 54,673千円で、前年度より1,429千円、2.7%の増となりました。

⑦ ゴルフ場利用税交付金

【ゴルフ場利用税交付金】 [7.1.1]

・収入額は 7,481千円で、前年度より△1,437千円、16.1%の減となりました。

⑧ 自動車取得税交付金

【自動車取得税交付金】 [8.1.1]

・収入額は 8,164千円で、前年度より△4,288千円、34.4%の減となりました。

【旧法による自動車取得税交付金】 [8.1.2]

・収入額は 159千円で、実績が無かった前年度比で皆増となりました。

⑨ 地方特例交付金

【地方特例交付金】 [9.1.1]

・収入額は 7,377千円で、前年度より1,842千円、33.3%の増となりました。

【特別交付金】 [9.1.2]

・収入額は 1,968千円で、前年度より66千円、3.5%の増となりました。

⑩ 地方交付税

【地方交付税】 [10.1.1]

・収入総額は 1,669,500千円で、前年度より98,083千円、6.2%の増となりました。

内訳 普通交付税 1,506,868千円 (106,646千円、7.6%増)

特別交付税 162,632千円 (△8,563千円、5.0%減)

⑪ 交通安全対策特別交付金

【交通安全対策特別交付金】 [11.1.1]

・収入額は 1,050千円で、前年度より26千円、2.5%の増となりました。

⑫ 分担金及び負担金

- 【災害復旧費分担金】 [12. 1. 3]
 - ・収入額は 379千円で前年度より82千円、27.6%の増となりました。
- 【民生費負担金】 [12. 2. 1]
 - ・収入額は 11,262千円で前年度より△16,281千円、59.1%の減となりました。
- 【衛生費負担金】 [12. 2. 3]
 - ・収入額は 31,951千円で前年度より△2,491千円、7.2%の減となりました。
- 【土木費負担金】 [12. 2. 4]
 - ・収入額は 2,289千円で前年度より△167千円、6.8%の減となりました。

⑬ 使用料及び手数料

- 【土木使用料】 [13. 1. 2]
 - ・収入総額は 94,844千円で前年度より△8,412千円、8.1%の減となりました。
 - ・うち住宅使用料の収納状況は、現年度分 96.2%、滞納繰越分は 18.6%で全体的に前年度より 1.6ポイント減少しました。
 - ・平成22年3月30日で打ち切り決算のため、収入未済がありました。
- 【教育使用料】 [13. 1. 3]
 - ・収入額は 3,134千円で前年度より △784千円、20.0%の減となりました。
- 【総務使用料】 [13. 1. 4]
 - ・収入額は 203千円で前年度より△25千円、11.0%の減となりました。
- 【民生使用料】 [13. 1. 5]
 - ・収入額は 231千円で前年度より63千円、37.5%の減となりました。
- 【総務手数料】 [13. 2. 1]
 - ・収入額は 4,069千円で前年度より259千円、6.8%の増となりました。
 - ・平成22年3月30日で打ち切り決算のため、収入未済がありました。
- 【衛生手数料】 [13. 2. 2]
 - ・収入額は 221千円で前年度より7千円、3.4%の増となりました。
- 【農業手数料】 [13. 2. 3]
 - ・収入額は 31千円で前年度より3千円、12.5%の増となりました。
- 【土木手数料】 [13. 2. 4]
 - ・収入額は 49千円で前年度より6千円、13.0%の増となりました。
- 【保育所手数料】 [13. 2. 5]
 - ・収入額は 9千円で前年度より△5千円、32.6%の減となりました。

⑭ 国庫支出金

【民生費国庫負担金】 [14. 1. 1]

・収入額は 133, 605千円で前年度より1, 030千円、0. 8%の増となりました。

【災害復旧費国庫負担金】 [14. 1. 3]

・平成22年3月30日で打ち切り決算のため、収入実績はなく収入未済がありました。

【民生費国庫補助金】 [14. 2. 1]

・収入額は 18, 547千円で前年度より△82, 601千円、81. 7%の減となりました。
・平成22年3月30日で打ち切り決算のため、収入未済がありました。

【衛生費国庫補助金】 [14. 2. 2]

・収入額は 35, 588千円で前年度より35, 064千円、6, 691. 6%の増となりました。
・平成22年3月30日で打ち切り決算のため、収入未済がありました。

【土木費国庫補助金】 [14. 2. 4]

・収入額は 8, 287千円で前年度より357千円、4. 5%の増となりました。
・平成22年3月30日で打ち切り決算のため、収入未済がありました。

【教育費国庫補助金】 [14. 2. 6]

・収入額は 5, 000千円で前年度より4, 545千円、998. 9%の増となりました。
・平成22年3月30日で打ち切り決算のため、収入未済がありました。

【総務費国庫補助金】 [14. 2. 7]

・収入額は 45, 662千円で前年度より△6, 820千円、13. 0%の減となりました。

【商工費国庫補助金】 [14. 2. 8]

・収入額は 23, 000千円で、実績が無かった前年度比で皆増となりました。
・平成22年3月30日で打ち切り決算のため、収入未済がありました。

【消費費国庫補助金】 [14. 2. 9]

・収入額は 31, 000千円で、実績が無かった前年度比で皆増となりました。

【総務費委託金】 [14. 3. 1]

・収入額は 1千円で前年度からの増減はありませんでした。

【民生費委託金】 [14. 3. 2]

・収入額は 1, 409千円で前年度より△780千円、35. 6%の減となりました。
・平成22年3月30日で打ち切り決算のため、収入未済がありました。

⑮ 県支出金

【民生費県負担金】 [15. 1. 1]

- ・収入額は 94, 175千円で前年度より△3, 354千円、3. 4%の減となりました。
- ・平成22年3月30日で打ち切り決算のため、収入未済がありました。

【衛生費県負担金】 [15. 1. 2]

- ・収入額は 1, 920千円で前年度より△29千円、1. 5%の減となりました。

【総務費県補助金】 [15. 2. 1]

- ・収入額は 40千円で前年度と同額でした。

【民生費県補助金】 [15. 2. 2]

- ・収入額は 8, 825千円で前年度より△6, 268千円、41. 5%の減となりました。
- ・平成22年3月30日で打ち切り決算のため、収入未済がありました。

【衛生費県補助金】 [15. 2. 3]

- ・収入額は 1, 196千円で前年度より514千円、75. 4%の増となりました。
- ・平成22年3月30日で打ち切り決算のため、収入未済がありました。

【農林水産業費県補助金】 [15. 2. 4]

- ・収入額は 21, 364千円で前年度より△5, 786千円、21. 3%の減となりました。
- ・平成22年3月30日で打ち切り決算のため、収入未済がありました。

【労働費県補助金】 [15. 2. 5]

- ・平成22年3月30日で打ち切り決算のため、収入実績はなく収入未済がありました。

【土木費県補助金】 [15. 2. 6]

- ・収入額は 1, 410千円で、実績が無かった前年度比で皆増となりました。

【教育費県補助金】 [15. 2. 7]

- ・収入額は 369千円で前年度より△796千円、68. 4%の減となりました。
- ・平成22年3月30日で打ち切り決算のため、収入未済がありました。

【災害復旧費県補助金】 [15. 2. 8]

- ・収入額は 26, 233千円で前年度より25, 936千円、8, 732. 7%の増となりました。
- ・平成22年3月30日で打ち切り決算のため、収入未済がありました。

【総務費委託金】 [15. 3. 1]

- ・収入額は 16, 514千円で前年度より 3, 946千円、31. 4%の増となりました。
- ・平成22年3月30日で打ち切り決算のため、収入未済がありました。

【民生費委託金】 [15. 3. 2]

・収入額は 96千円で前年度より 9千円、10.3%の増となりました。

【衛生費委託金】 [15. 3. 3]

・収入額は 34千円で前年度より △8千円、19.4%の減となりました。

【土木費委託金】 [15. 3. 4]

・収入額は 801千円で前年度より △2千円、0.2%の減となりました。

【農業費委託金】 [15. 3. 5]

・収入額は 694千円で前年度より 540千円、350.6%の増となりました。

【商工費委託金】 [15. 3. 6]

・収入額は 156千円で前年度より △24千円、13.3%の減となりました。

【教育費委託金】 [15. 3. 7]

・収入額は 300千円で前年度より △55千円、15.5%の減となりました。

⑮ 財産収入

【財産貸付収入】 [16. 1. 1]

・収入額は 3,301千円で前年度より △1,063千円、24.4%の減となりました。
・平成22年3月30日で打ち切り決算のため、収入未済がありました。

【利子及び配当金】 [16. 1. 2]

・収入額は 4,523千円で前年度より △2,978千円、39.7%の減となりました。

【不動産売却収入】 [16. 2. 1]

・久保地区宅地分譲地などの売却により収入額は 27,081千円となり、前年度比で 5,308千円、24.4%の増となりました。

【生産物売却収入】 [16. 2. 3]

・収入額は 794千円で前年度より △496千円、38.4%の減となりました。

⑰ 寄付金

【一般寄付金】 [17. 1. 1]

・収入実績はありませんでした。

【ふるさと納税寄付金】 [17. 1. 2]

・収入額は 160千円で前年度より △350千円、68.6%の減となりました。

⑱ 繰入金

- 【老人保健医療事業特別会計繰入金】 [18. 1. 1]
 - ・収入額は 5, 637千円で前年度より △2, 857千円、33. 6%の減となりました。
- 【財政調整基金繰入金】 [18. 2. 1]
 - ・収入額は 58, 000千円で前年度より △90, 000千円、60. 8%の減となりました。
- 【減債基金繰入金】 [18. 2. 3]
 - ・収入額は 28, 000千円で前年度より △57, 000千円、67. 1%の減となりました。
- 【土地開発振興基金繰入金】 [18. 2. 4]
 - ・収入額は 192, 855千円で、実績が無かった前年度比で皆増となりました。
- 【地域福祉基金繰入金】 [18. 2. 5]
 - ・収入額は 50千円で、前年度と同額でした。
- 【公共施設整備基金繰入金】 [18. 2. 7]
 - ・収入額は 60, 000千円で、前年度より 31, 000千円、106. 9%の増となりました。
- 【地域づくり推進事業基金繰入金】 [18. 2. 8]
 - ・収入額は 116, 000千円で、実績が無かった前年度比で皆増となりました。
- 【文化基金繰入金】 [18. 2. 10]
 - ・収入額は 600千円で、実績が無かった前年度比で皆増となりました。
- 【ふるさと水と土保全対策基金繰入金】 [18. 2. 11]
 - ・収入額は 633千円で、実績が無かった前年度比で皆増となりました。
- 【町営単独住宅基金繰入金】 [18. 2. 14]
 - ・収入額は 4, 870千円で、前年度より △230千円、4. 5%の減となりました。
- 【高額療養費貸付基金繰入金】 [18. 2. 15]
 - ・収入額は 2, 000千円で、実績が無かった前年度比で皆増となりました。
- 【地域振興基金繰入金】 [18. 2. 16]
 - ・収入額は 50, 357千円で、実績が無かった前年度比で皆増となりました。
- 【公共施設維持基金繰入金】 [18. 2. 17]
 - ・収入額は 16, 849千円で、実績が無かった前年度比で皆増となりました。
- 【商工振興基金繰入金】 [18. 2. 18]
 - ・収入額は 10, 000千円で、実績が無かった前年度比で皆増となりました。

⑱ 繰越金

【繰越金】 [19. 1. 1]

- ・収入額は 109, 478千円で前年度より 25, 396千円、30. 2%の増となりました。
- ・うち明許繰越分は、54, 698千円で前年度比50, 830千円の増となりました。

㉓ 諸収入

【延滞金】 [20. 1. 1]

- ・収入額は 526千円で前年度より 302千円、134. 8%の増となりました。

【町預金利子】 [20. 2. 1]

- ・収入額は 4千円で前年度より △4千円、51. 2%の減となりました。

【奨学資金貸付収入】 [20. 4. 1]

- ・収入額は 2, 627千円で前年度より △942千円、26. 4%の減となりました。
- ・平成22年3月30日で打ち切り決算のため、収入未済がありました。

【地方独立行政法人貸付収入】 [20. 4. 4]

- ・収入額は 134, 159千円で前年度より △204千円、0. 2%の減となりました。

【滞納処分費】 [20. 7. 1]

- ・収入額は 44千円で前年度より △70千円、61. 2%の減となりました。

【雑入】 [20. 7. 5]

- ・収入額は 106, 934千円で前年度より69, 382千円、184. 8%の増となりました。
- ・平成22年3月30日で打ち切り決算のため、収入未済がありました。

㉔ 町債

【土木債】 [21. 1. 3]

- ・収入額は 57, 700千円で前年度より △64, 600千円、52. 8%の減となりました。
 - 内訳 公共下水道事業繰出金 45, 500千円 (㉓比 △15, 900千円)
 - 公営住宅地上デジタル放送対応工事業 1, 200千円 (㉓比 皆増)
 - 町道西の平線道路改良工事業 (繰越分) 11, 000千円 (㉓比 6, 700千円)

【臨時財政対策債】 [21. 1. 12]

- ・収入額は 163, 200千円で前年度より58, 100千円、55. 3%の増となりました。

歳出決算の概要

年度表示を①などと表示、用語を略称表示している箇所があります。

① 議会費

○ 議会費

【議会費】 [1.1.1]

- ・議員報酬として、議長に3,421千円、副議長に2,801千円、及び議員7人に18,275千円、合計24,497千円を支出しました。
- ・定例会4回、臨時会9回を開催しました。
- ・常任委員会34回、議会運営委員会4回、特別委員会6回、全員協議会9回を開催しました。(平成21年4月～平成22年3月30日の延べ回数で、研修は除きます)
- ・議会だよりを4回発行し町内全世帯に配布しました。印刷製本費として758千円を支出しました。

② 総務費

○ 総務管理費

【一般管理費】 [2.1.1]

- ・嘱託員報酬として嘱託員30人に8,965千円を支出しました。
- ・職員の給与改定を人事院勧告どおり実施し(△0.22%)、期末勤勉手当については民間の支給月数と均衡を図るため支給月が0.35月引き下げられました。給料を一般管理費から支出する職員は総務課、会計課、支所、合併協議会への派遣職員等19人で、平成21年4月から総務課の1人増員、平成22年1月から育児休業職員の復帰(1人)により、6,088千円の増となりました。(②68,228千円)
- ・東の木地区公民館へ下水道接続工事補助金として1,000千円支出しました。猪調地区、小川内地区及び田ノ元地区の公民館補修工事に補助金として2,202千円支出しました。また、松浦鉄道整備事業補助金として7,726千円、地方鉄道バス共通カード事業補助金として1,102千円、松浦鉄道駅舎等整備事業費として1,000千円を支出しました。

【文書広報費】 [2.1.2]

- ・「広報江迎」を毎月2,900部作成(印刷製本費1,790千円)し、町内全世帯に配布しました。

【財政管理費】 [2.1.3]

- ・参考図書を購入や旅費など財務事務に必要な経費157千円を支出しました。
- ・平成20年度各会計決算書(70部)の印刷に係る一般会計負担分67千円を支出しました。

【会計管理費】 [2.1.4]

- ・会計課の会計事務に係る費用68千円を支出しました。

【財産管理費】 [2.1.5]

- ・公有財産台帳作成業務賃金として281千円を支出しました。
- ・庁舎など公有財産の修繕及び公用車車検費用等として2,553千円を支出しました。
- ・町有建物災害共済金や公用車の自賠責保険等に2,916千円を支出しました。
- ・公共施設の小型焼却炉等の撤去業務委託料として3,947千円、町有地維持管理業務としてシルバー人材センターに949千円、町道分筆登記業務委託等として8,713千円の支出をしました。
- ・法定外公物補修工事として5,208千円、町有地補修工事として585千円、三浦地区家屋解体工事として1,302千円の支出をしました。
- ・江迎町中央公民館等敷地を143,465千円で購入しました。
- ・基金及び基金利子積立金として165,732千円を支出しました。

【企画費】 [2.1.6]

- ・企画業務に関連する10の各種協議会及び期成会に負担金352千円を支出しました。
- ・ふるさと市町村圏基金県補助金返還金として3,633千円を支出しました。
- ・電源立地促進対策交付金返還金として長崎県へ16,849千円支出しました。
- ・基幹系（住民記録・税等）システム、財務会計システム及び情報系システムの通信運搬費として2,800千円支出しました。
- ・パソコン、プリンタ等のOA機器回収及び廃棄処分の手数料として246千円支出しました。
- ・業務用のパソコン等のOA機器を次のとおり購入しました。

TASKシステムクライアント機器	2,520千円
LGWANサービス提供設備機器	3,255千円
基幹系（住民記録・税等）システム、財務会計システム及び情報系システムの業務委託料として次のとおり支出しました。	
GIS関係保守委託料	630千円
財務会計システム委託料	920千円
LGWAN設備保守委託料	454千円
TASK.NEETシステム機器等保守委託料	1,034千円
アラトソーシング委託料	8,707千円
インターネット接続機器等保守料	423千円
ゴルフ場の水質検査委託料として、199千円を支出しました。	
・基幹系（住民記録・税等）システム、財務会計システム機器の賃借料及びソフトウェア使用料として次のとおり支出しました。	
財務会計ハードウェアリース料	2,209千円
TASK.NEETシステムリース料	4,639千円
日本行政区画閲覧データベース利用料	182千円
TASKシステムソフトウェアレンタル料	11,366千円
OCR機器リース料	192千円

【住民センター費】 [2.1.7]

- ・猪調住民センターの管理運営に必要な経費、4,034千円を支出しました。

【交通安全対策費】 [2.1.8]

- ・交通指導員（5名）による定期立哨等により交通安全の指導・啓発活動を行い、報酬428千円を支出しました。
- ・交通安全対策協議会を開催しました。交通安全運動の取組方針等を協議し、交通事故防止に努め、委員報酬として70千円を支出しました。
- ・江迎地区交通安全協会支部と交通安全母の会に対し活動補助金198千円を交付しました。

- ・交通安全指導員設置負担金として、729千円を支出しました。
- ・交通安全施設等整備（ガードレールL=58m カーブミラー6箇所等）を行い、2,043千円を支出しました。

○ **【町有林管理費】** [2. 1. 9]

- ・町有林保険料（48.35ha分）として687千円を支出しました。
- ・町有林（乱橋4.66ha、末橋0.34ha）の保育間伐作業委託料として2,599千円を支出しました。

○ **【企業誘致対策費】** [2. 1. 10]

- ・減額補正により予算額がゼロになったため、支出はありませんでした。

○ **【合併推進費】** [2. 1. 11]

- ・平成21年度佐世保市・江迎町・鹿町町合併協議会負担金として1,581千円を支出しました。
- ・江迎町は昭和15年から町政を施行し、佐世保市と合併するまでの69年間の歴史を閉じるため、平成22年3月27日開催の江迎町閉町記念式典業務委託費として、3,271千円を支出しました。
- ・江迎地域の活性化を推進するため、各自治会が住民の連帯意識を高める上で必要と認められるコミュニケーション活動の支援補助金として上限を50万円と定め、自治会へ総額10,609千円を支出しました。
- ・閉町記念誌を2,900部作成し1,292千円を支出しました。町内全世帯及び閉町記念式典において来賓に配布しました。

○ **徴税費**

○ **【税務総務費】** [2. 2. 1]

- ・徴収事務嘱託員を雇用し、192千円を支出しました。

○ **【賦課徴収費】** [2. 2. 2]

- ・地籍図数値情報化異動更新業務委託料1,628千円を支出しました。
- ・法人町民税の確定申告による還付金等4,156千円を支出しました。

○ **戸籍住民基本台帳費**

○ **【戸籍住民基本台帳費】** [2. 3. 1]

- ・住民基本台帳システム、戸籍システムなどの事務のO/A化により、窓口業務の正確及び迅速な処理を通じ、住民サービスの向上に努めました。
- ・住民基本台帳ネットワークシステム、公的個人認証システム、戸籍電算システムの維持に必要な経費を2,314千円支出しました。
- ・平成22年3月30日現在ICカードの発行件数は175件、電子証明書発行件数は46件となっています。

○ **選挙費**

○ **【選挙管理委員会費】** [2. 4. 1]

- ・定例委員会等を開催し選挙人登録者数等の確定を行いました。また、北松浦郡選挙管理委員会連合会総会等に出席し、選挙管理委員4人に報酬259千円を支出しました。

【選挙啓発費】 [2. 4. 2]

・各選挙での投票を促すために、明るい選挙推進協議会による選挙啓発事業を実施し、44千円を支出しました。

【衆議院議員選挙費】 [2. 4. 7]

・衆議院議員選挙が平成21年8月30日に執行され、人件費など4,421千円を支出しました。
(投票率 75.03%)
・最高裁判所裁判官国民審査が平成21年8月30日に執行されました。(投票率 72.88%)

【県知事選挙費】 [2. 4. 8]

・長崎県知事選挙が平成22年2月21日に執行され、人件費など3,718千円を支出しました。
(投票率 63.24%)

【町長選挙費】 [2. 4. 9]

・江迎町長選挙が平成21年10月18日に執行され、人件費など3,014千円を支出しました。
(投票率70.73%)

【町議会議員選挙費】 [2. 4. 10]

・江迎町議会議員選挙は、定員9名に対し立候補者9名となり無投票でしたが、ポスター掲示板など選挙執行準備等に764千円を支出しました。

○ 統計調査費

【統計調査総務費】 [2. 5. 1]

・経済センサス基礎調査を実施し、必要経費215千円を支出しました。(調査対象件数：337件)
・工業統計調査を実施し、必要経費40千円を支出しました。(調査対象件数：167件)
・平成22年に実施される国勢調査の調査区設定に要する経費として52千円を支出しました。
・ながさきの統計購読料、長崎県統計年鑑の購入費として12千円を支出しました。

○ 監査委員費

【監査委員費】 [2. 6. 1]

・例月監査11回、定期監査1回、決算審査2回(水道含む)を実施しました。これら監査に要する事務費や監査委員(2人)の委員活動に要する経費1,231千円を支出しました。

③ 民生費

○ 社会福祉費

【社会福祉総務費】 [3. 1. 1]

・民生児童委員協議会 (3, 130千円)、町社会福祉協議会 (5, 225千円) に補助金をそれぞれ支出しました。

・国民健康保険事業特別会計に次のとおり36,364千円を繰り出しました。

内訳	保険基金安定負担金	25,511千円
	財政安定化支援事業	7,460千円
	助産費	3,393千円

- ・障害者自立支援法に基づき次のとおり支給しました。

介護給付・訓練等給付等	86,829千円
自立支援医療(更生医療)	1,711千円
補装具	673千円
地域生活支援事業	2,171千円

【老人福祉費】 [3.1.2]

- ・在宅の要援護高齢者に次のとおり支援を行いました。

配食サービス	2,546千円
デイサービス	28千円
ホームヘルプサービス	80千円
緊急通報システム	740千円

- ・生活支援ハウス指定管理料7,050千円を町社会福祉協議会に支出しました。
- ・町老人クラブ連合会に活動費補助金1,692千円を支出しました。
- ・80歳以上の高齢者548名に町敬老祝金2,740千円を支出しました。
- ・養護老人ホーム(13名)への入所措置費23,200千円を支出しました。
- ・介護保険特別会計へ87,465千円繰り出しました。
- ・老人保健医療事業特別会計へ270千円繰り出しました。

【福祉医療費】 [3.1.3]

- ・福祉医療費 8,378件 23,259千円を次のとおり支給しました。

〔障がい者分 4,016件 16,613千円〕

(うち県補助対象分 2,476件 11,536千円)

内訳 身障 (1.2級)	952件	4,751千円
身障 (3級)	344件	1,492千円
療育 (A1,A2)	117件	385千円
療育 (B1)	61件	66千円
老人	1,002件	4,842千円
(うち町単独分	1,540件	5,077千円)

内訳 身障 (3級)	- 件	746千円
身障 (4級)	630件	950千円
療育 (B1)	- 件	33千円
老人 (3級,B1)	644件	2,918千円
老人 (4級)	266件	430千円
[乳幼児	3,051件	3,740千円]
[母子寡婦	1,311件	2,906千円]

【後期高齢者医療費】 [3.1.6]

- ・長崎県後期高齢者医療広域連合に療養給付費負担金61,280千円を支出しました。
- ・後期高齢者医療事業特別会計に保険基盤安定負担金及び事務費23,573千円を繰り出しました。

【定額給付金費】 [3.1.7]

- ・平成20年度繰越事業として、1,093世帯に36,428千円を支出しました。
- ※総支出額2,490世帯94,548千円

○ 児童福祉費

【児童福祉総務費】 [3. 2. 1]

- ・ 江迎町次世代育成支援行動（後期）計画を作成するため、1,122千円を支出しました。
- ・ 放課後児童クラブを小学校校区ごと（2ヶ所）に設置し、1,445千円を支出しました。

【児童措置費】 [3. 2. 2]

- ・ 国の基準に基づき、児童手当48,890千円を支出しました。（延べ6,985名）
- ・ 保育所運営費負担金として、町内認定こども園（2園）へ102,235千円（延べ1,304名）、町外（18保育所）へ30,804千円（延べ319名）を支出しました。
- ・ 一時預かり事業補助金として、町内認定こども園（2園）へ1,260千円（延べ604名）を支出しました。
- ・ 「安心こども基金保育所緊急整備事業補助金」として、老朽化した施設の大規模改修のため江迎保育園に8,532千円を支出しました。

【子育て応援特別費】 [3. 2. 5]

- ・ 平成20年度繰越事業として子育て応援特別手当1,152千円（児童数32名）を支出しました。 ※支給総額3,096千円（児童数86名）

○ 住民環境総務費

【住民環境総務費】 [3. 3. 1]

- ・ 国民年金の事務に係る諸経費125千円を支出しました。

○ 災害救助費

【災害救助費】 [3. 4. 1]

- ・ 大きな災害の発生もなく、支出はありませんでした。

④ 衛生費

○ 保健衛生費

【保健衛生総務費】 [4. 1. 1]

- ・ 職員3名分の人件費として、25,645千円を支出しました。
- ・ 乳幼児・妊産婦の健診事業に係る主な経費として、賃金474千円、委託料5,157千円を支出しました。

【予防費】 [4. 1. 2]

- ・ 各種予防接種（県国保連合会・近隣医療機関へ委託）を、2,509名に対して実施し、7,946千円を支出しました。（接種者内訳：乳幼児延べ1,555名・高齢者954名）
- ・ 新型インフルエンザワクチン接種事業として、基礎疾患を有する方をはじめ271名に対しワクチンを接種し、827千円を支出しました。
- ・ がん検診・肝炎ウイルス健診を実施し延べ2,470名が受診し、4,756千円を支出しました。

【環境衛生費】 [4. 1. 3]

- ・ 狂犬病予防法に基づき、犬の新規登録を22頭、狂犬病予防注射を281頭に実施しました。
- ・ 公衆トイレ（潜竜ヶ滝駅）の下水道接続工事費として1,334千円を支出しました。

- ・浄化槽設置整備事業により、2,238千円の設置補助を行い、河川等の環境保全に努めました。(5人槽 3基 996千円、6〜7人槽 3基 1,242千円)
- ・婦人会の古紙回収活動への補助として164千円を支出しました。
- ・松浦地区火葬場組合運営負担金として6,644千円を支出しました。

【上水道費】 [4.1.4]

- ・水道事業会計へ43,500千円を支出しました。

内訳	寿福寺横排水処理施設解体工事	10,980千円
	寿福寺横排水処理施設解体工事設計委託	620千円
	旧猪調導水ポンプ室解体工事	800千円
	旧猪調導水ポンプ室解体工事設計委託	100千円
	企業債利息	18,800千円
	江迎浄水場下部水道管布設工事	2,953千円
	江迎浄水場下部水道管布設工事設計委託	247千円
	上水道取水設備等整備工事	9,000千円

【病院費】 [4.1.5]

- ・救急協力病院運営補助金として、北松浦医師会へ3,840千円を支出しました。
- ・病院群輪番制負担金として、北松中央病院へ30,902千円を支出しました。
- ・在宅当番医制度に係る委託料として、北松浦医師会へ1,517千円を支出しました。
- ・運営交付金として、北松中央病院へ185,534千円を支出しました。
- ・長崎県自治体病院等開設者協議会負担金として、116千円を支出しました。

【保健センター管理費】 [4.1.6]

- ・保健センターの維持管理に必要な経費として1,866千円を支出しました。

○ 清掃費

【塵芥処理費】 [4.2.1]

- ・不燃物処理場水質検査委託料として2,055千円を支出しました。
- ・町内道路清掃委託料として95千円を支出しました。
- ・不燃物処理場適正閉鎖工事に係る設計業務委託料として6,468千円を支出しました。
- ・不燃物処理場適正閉鎖工事に係る筆界確定業務委託料として746千円を支出しました。
- ・不燃物処理場適正閉鎖工事に係る分筆測量業務委託料として168千円を支出しました。
- ・不燃物処理場適正閉鎖工事を発注し、前払金として18,900千円を支出しました。
- ・不燃物処理場適正閉鎖工事に係る用地拡幅買収費用として109千円を支出しました。
- ・佐世保広域圏北部塵芥処理一部事務組合に、ごみ処理施設の運営等に係る負担金として105,209千円を支出しました。
- ・鹿町・江迎給食衛生一部事務組合に、運営及び塵芥焼却施設解体に係る負担金として、8,284千円を支出しました。

【し尿処理費】 [4.2.2]

- ・北松南部清掃一部事務組合に、し尿処理施設運営に係る負担金として32,159千円を支出しました。

⑤ 労働費

○ シルバー人材センター費

- 【シルバー人材センター費】 [5.1.1]
・江迎町シルバー人材センター補助金として、2,500千円を支出しました。

⑥ 農林水産業費

○ 農業費

【農業委員会費】 [6.1.1]

- ・農業委員会を11回開催しました。21年度の実績は次のとおりです。

農地法3条申請	7件	農用地利用権設定申請	29件
農地法4条申請	1件		
農地法5条申請	4件		
- ・農業委員 (14人) に報酬2,890千円を支払いました。

【農業総務費】 [6.1.2]

- ・農業調査員及び農業担当職員の人件費 73,574千円を支出しました。
- ・農林業センサス事業費 786千円を支出しました。

【農業振興費】 [6.1.3]

- ・長崎県有害鳥獣防止対策事業 (1,855千円) によりイノシシ263頭を捕獲し農産物への被害防止を図りました。
- ・鳥獣害防止総合対策事業のハード事業 (2,022千円) により、ワイヤーメッシュ柵4,922mを設置しました。
- ・江迎町イノシシ被害防止対策事業により、電気柵を設置する農家に401千円を助成しました。
- ・新規作物特産品育成補助金として、「ブロッコリー」の苗を購入した農業者に331千円を助成しました。
- ・共同機械導入事業で機械利用組合5組織へ6,959千円支出しました。
- ・地域畜産一部補助金として、地域集団牧場整備元利一部助成1,555千円を支出しました。
- ・土地総一部助成として、1,123千円を支出しました。
- ・農地の保全、耕作放棄の防止等を目的として、農業者が取り組む活動に中山間直接支払交付金22,260千円を支出しました。これにより、農地の多面的機能の低下が懸念される中山間地域において、農業生産の維持・確保が図られました。

急傾斜地 (通常) 田	944,935㎡	19,844千円
急傾斜地 (8割) 田	133,022㎡	2,235千円
小区画・不整形地 (通常) 田	20,002㎡	160千円
緩傾斜地 (通常) 畑	5,864㎡	21千円
集落協定締結数	9件、参加農家218戸、協定対象農地面積1,940,555㎡	計22,260千円
- ・江迎町グリーンゾーンリズム推進協議会補助金150千円を支出しました。
- ・長崎県グリーンゾーンリズム推進協議会負担金50千円を支出しました。
- ・江迎町農林漁業体験民宿施設整備費として、修学旅行生の受け入れ農家5軒のうち2軒の家屋改修工事に対し1332千円の助成を行いました。
- ・農地・農業用水等の資源や農村環境の良好な保全と資質向上を図ることを目的として、農業者が取り組む活動に農地・水・環境保全向上対策事業交付金 2,012千円を支出し

ました。

田	1,573,700㎡	1,731千円
畑	398,000㎡	279千円
草地	24,600㎡	2千円
地区数	104件	

【畜産業費】 [6.1.4]

- ・町単独の優良雌牛導入事業として19頭（16農家）分1,900千円の補助金を支出しました。
- ・長崎県高品質乳用牛導入事業として16頭の乳用牛の導入事業があり、町負担分として補助金320千円を支出しました。
- ・長崎県放牧定着化推進事業（3.38ha）として、町負担分として補助金84千円を支出しました。
- ・北松地区家畜診療所負担金として3,887千円、県畜産協会に60千円、北松地区和牛改良推進協議会に130千円、第10回全国和牛能力共進会に32千円など各種補助金・負担金を支出しました。
- ・町単独の肉用牛担い手対策事業として、子牛用ヒーター導入に対する補助金37千円を支出しました。

【水田農業構造改革対策費】 [6.1.5]

- ・生産組合長会を1回開催し報償費 70千円を支出しました。
- ・水田営農活性化推進費補助金として生産組合15地区へ 783千円支出しました。
- ・米の生産数量調整に係る事業を、次のとおり実施しました。

生産確定数量	742.3トン
作付確定面積	161.7ha
作付面積	156.7ha
差引面積	5.0ha
総生産者	301名

【農道整備事業費】 [6.1.6]

- ・農道5路線の草刈代として、1,067千円を支出しました。
- ・七腕猪調農道側溝蓋設置工事として、5,195千円を支出しました。
- ・北松北部広域農道道路路肩整備工事として、2,686千円を支出しました。
- ・道路舗装のため、原材料支給として生コンクリート代590千円を支出しました。
- ・広域農道「やまびこロード共同管理協議会負担金」として、245千円を支出しました。

【農業生産基盤整備事業費】 [6.1.7]

- ・農業用排水路の維持補修工事として、八幡用排水路補修工事外3件 728千円を支出しました。
- ・用水路の補修改修により、営農の効率的な展開、用水の確保及び施設の長寿命化が図られました。
- ・国営農地再編整備事業町負担金として、12年元利均等払いによる第7回目の償還額2,073千円を支出しました。
- ・国営農地再編整備事業の完了を契機に、農家の兼業化高齢化への対応、及び機械の効率的な利用目的として機械利用組合が設立されるなど、農地区画の整備と共に、農道・用排水施設の整備が行われ、営農に要していた多大な労力・時間が軽減され、水稻以外の収益性・生産性の高い作物への取組みが可能になりました。
- ・農地有効利用支援整備事業として設計業務委託費2,373千円、工事請負費16,494千円を支出しました。これにより耕作放棄地の防止、農家の兼業化高齢化への作業効率化が図られました。
- ・上記事業を行ったことで、農業の振興及び農業生産基盤の生産性の向上や土地利用の効

率化自然環境保全の推進を図りました。

- 【畜産振興費】 [6. 1. 9]
・県畜導入事業(県補助金分)として、7頭の導入を実施し、支払いについては佐世保市補正予算に引き継ぎました。

- 【地域農政推進対策事業費】 [6. 1. 10]
・担い手の確保・育成により、地域農業の振興に寄与すると共に、耕作放棄地の再生利用等に資することを目的とし、江迎地域担い手育成総合支援協議会補助金 200千円を支出しました。
江迎町認定農業者 26名、機械利用組合 5組織

- 【農業者年金業務委託事業費】 [6. 1. 11]
・年金加入促進推進委員 (14人) に報酬56千円を支出しました。
・賃金や旅費など必要な経費106千円を支出しました。

○ 林業費

- 【林業総務費】 [6. 2. 1]
・林業啓発のための木工体験教室経費として206千円を支出しました。
・木工体験用として備品購入費92千円を支出しました。

- 【林業振興費】 [6. 2. 2]
・森林整備地域活動支援交付事業 (林令45年生以下、3団地、人工林：246. 81ha) として長崎県林業公社と北松森林組合に合計1, 269千円を支出しました。
・北松森林組合に、指導補助金として500千円を支出しました。
・長崎県林業公社へ林業開発促進資金として470千円の貸付けを行いました。

- 【林道整備事業費】 [6. 2. 3]
・林道維持管理のための草刈作業労務賃金として456千円及び原材料費110千円を支出しました。

○ 水産業費

- 【水産業総務費】 [6. 3. 1]
・普通旅費及び消耗品費を計5千円上していましたが、支出はありませんでした。

⑦ 商工費

○ 商工費

- 【商工総務費】 [7. 1. 1]
・県貿易協会費等として34千円を支出しました。

- 【商工振興費】 [7. 1. 2]
・産業振興のために各種団体負担金 122千円を支出しました。
・北松商工会議所等への補助金として3, 640千円を、商品券発行事業補助として1, 400千円を助成しました。

【観光費】 [7.1.3]

- ・白岳管理センターの指定管理料として、5,682千円を支出しました。
- ・町内公園の草刈り業務委託費として、1,554千円を支出しました。
- ・白岳公園遊具設置事業費として、24,809千円を支出しました。
- ・千灯籠まつり補助金、長崎県自然公園総合整備事業負担金などに5,285千円を支出しました。

【消費者行政推進費】 [7.1.4]

- ・消費者モニター謝金として 96千円を支出しました。

⑧ 土木費

○ 土木管理費

【土木総務費】 [8.1.1]

- ・建設課職員6人分の人件費45,358千円を支出しました。

○ 道路橋梁費

【道路橋梁総務費】 [8.2.1]

- ・県営事業負担金として、11,250千円を支出しました。

内訳	県道舗装補修負担金	5,250千円
	県道改良事業負担金	6,000千円
- ・道路台帳の整備に係る委託料として、3,066千円を支出しました。
- ・道路関係各種協議会 (3団体) の負担金等108千円を支出しました。

【道路維持費】 [8.2.2]

- ・町道維持関係労務賃金として、1,230千円を支出しました。
- ・町道維持関係委託料として、6,900千円を支出しました。
- ・町道の側溝整備及び維持補修工事として、42件 12,668千円を支出しました。
- ・原材料2,701千円 (側溝蓋・U字溝他) を支出しました。

【道路新設改良費】 [8.2.3]

- ・町道岩下川久保線交差点を改良しました。

(工事費	1,502千円、測量設計費	564千円、用地購入費	473千円)
(工事費	12,001千円)		
- ・平成20年度からの繰越事業で町道西の平線を改良しました。

【橋梁維持費】 [8.2.4]

- ・開田橋補修設計業務委託料として、315千円を支出しました。
- ・田ノ元区・猪調区の橋の手すり塗装委託料として、231千円を支出しました。

○ 河川費

【河川総務費】 [8.3.1]

- ・長崎県治水砂防協会の会費として、71千円を支出しました。

【河川維持費】 [8.3.2]

- ・河川維持関係労務賃金として、1,198千円を支出しました。
- ・河川維持関係委託として、2,412千円を支出しました。
- ・河川維持関係機械借上料として、2,603千円を支出しました。
- ・河川維持関係水路整備工事として、5件 2,801千円を支出しました。
- ・原材料690千円 (生コン・碎石他) を支出しました。

【砂防費】 [8.3.4]

- ・二級河川 江迎川洪水ハザードマップを作成しました。
(作成委託費 4,200千円、印刷製本費 499千円)
- ・堂ノ前川砂防ダムの流末水路を改良しました。
(工事費 6,078千円、測量調査費 1,150千円、原材料費 399千円)
- ・県営事業負担金として、4,500千円を支出しました。
内訳 急傾斜地崩壊対策事業負担金 4,500千円

○ 港湾費

【港湾管理費】 [8.4.1]

- ・県営事業負担金として、336千円を支出しました。
内訳 港湾区域海岸保全事業・高潮 (本土) 負担金 336千円

○ 都市計画費

【都市計画総務費】 [8.5.1]

- ・公共下水道特別会計繰出金として、140,041千円を支出しました。

【下水道管理費】 [8.5.2]

- ・下水維持水路整備工事として、3件 770千円を支出しました。

【公園管理費】 [8.5.3]

- ・都市公園の業務及び管理委託料として、885千円を支出しました。

○ 住宅費

【住宅管理費】 [8.6.1]

- ・公営住宅管理戸数 396戸 (平成22年3月30日現在)
(公営住宅 384戸、特定公共賃金住宅 12戸)
- ・維持補修費として、107件 12,913千円を支出しました。
- ・入退去にかかる特別修繕費として、81件 9,231千円を支出しました。
- ・住環境の保全や利便性向上のため、下水道接続工事、フェンス設置工事などを実施し
12,494千円を支出しました。

(参考：収入について)

- ・住宅使用料の収入状況は、現年度分が 96.5% (前年度 98.6%) で、2.1ポイント減、
滞納繰越分は 18.0% (前年度35.2%) で、17.2ポイント減となりました。

【町営住宅管理費】 [8.6.4]

- ・町営単独住宅管理戸数 80戸 (平成22年3月30日現在)
- ・維持補修費として、41件 2,346千円を支出しました。
- ・入退去にかかる特別修繕費として、41件 5,749千円を支出しました。

・住環境の保全や利便性向上のため、地上デジタル放送対応工事、維持補修工事を実施し1,733千円を支出しました。

(参考：収入について)

・住宅使用料の収入状況は、現年度分が94.9%(前年度91.9%)で、3.0ポイント増、滞納繰越分は20.4%(前年度12.9%)で、7.5ポイント増となりました。

⑨ 消防費

○ 消防費

【非常備消防費】[9.1.1]

- ・消防団(本部、5個分団)に係る経費を支出しました。
- ・平成21年度中は5人が入団し、6人が退団しました。
- ・消防団の現有勢力は次のとおりです。
平成22年3月30日現在 定員 174人 実数 144人

防火水槽 69基 消火栓 100基 その他の水利 2ヵ所

- ・消防団の幹部会を9回開催しました。
- ・消防団出初式に、団員90人が参加しました。
- ・平成21年度中の出動状況は次のとおりです。
- ・火災出動3回を含め、訓練・警戒・その他で延べ出動30回、出動延人数1,628人
- ・防災対策では、災害危険箇所巡視及び同対策会議に出席しました。
- ・春秋秋季訓練を実施し、消防技術の向上と意識高揚を図りました。
- ・防火思想高揚のため、防火パレード(北松浦分会主催)を春秋の2回実施、また年末夜間警戒を実施、歳末(12月25日～30日)の火災予防警戒に努めました。
- ・その他、分団では毎月の機械手入れや管轄消防水利、消火栓格納庫の点検のほか、管内世帯への防火防災思想の高揚普及活動に努めました。

【消防施設費】[9.1.2]

- ・第1分団・第5分団について、消防ポンプ自動車2台(31,899千円)を購入しました。
- ・消防施設及び備品などの経費を支出しました。

【水防費】[9.1.3]

- ・防災行政無線線田ノ元拡声子局を、既設の潜竜徳田病院屋上(私有地)から岩下公園敷地内(町有地)に移設しました。(2,532千円)
- ・自主防災組織を結成した、西岩崎地区、根引地区、岩下地区及び末橋地区に対し、補助金2,144千円を支出しました。
- ・防災行政無線保守業務委託を行いました。(945千円)

【常備消防費】[9.1.4]

- ・1市2町で広域消防を組織し、広域消防事務負担金は、119,705千円となりました。(参考②98,528千円)

⑩ 教育費

○ 教育総務費

【教育委員会費】 [10.1.1]

- ・教育委員2名に307千円の報酬を支払いました。
- ・教育委員会を7回（定例会・臨時会）開催しました。
- ・教育委員会活動の調査研究のため、委員の研修及び研究大会へ参加しました。

【事務局費】 [10.1.2]

- ・経済的理由により、修学困難と認められる者に対し、奨学資金の貸付を行いました。本年度は4名に対して、720千円の継続貸付を行いました。
（平成21年度償還額2,627千円、滞納額1,247千円）
- ・学校教育指導主事1名を配置し、2,004千円を支出しました。

【外国青年招致事業費】 [10.1.3]

- ・外国青年招致事業により、江迎中学校に外国語指導助手1名を招致し、英語指導等の活動に当たらせ、その経費として4,599千円支出しました。

内訳	人件費	3,718千円
	旅費	375千円
	需用費	4千円
	役員費	430千円
	負担金	72千円

○ 小学校費

【江迎小学校管理費】 [10.2.1]

- ・学校管理に必要な経費を支出しました。
- ・江迎小学校の児童総数は、平成21年5月1日現在の学校基本調査数値によると、男98人、女88人、計186人です。
- ・学級編成は、計9学級（内、特別支援学級2学級）です。
- ・教職員等の状況は次のとおりです。

教育職員	15人
事務職員	1人
用務員	1人（常勤臨時）

- ・用務員については、賃金として1,530千円を支払いました。
- ・学校施設の維持管理に必要な光熱水費や修繕費及び消耗品費などの経費を、需用費として9,412千円を支出しました。
- ・電話料や検診手数料など1,285円を支出しました。
- ・委託料として、学校宿直警備委託1,448千円、地デジ放送調査業務委託、消防保守点検、シルバー人材センター委託料として299千円を支出しました。
- ・地デジ導入に伴う配線工事に548千円を支出しました。
- ・地デジ対応テレビ等購入に1,528千円を支出しました。

【江迎小学校教育振興費】 [10.2.2]

- ・特別教育支援員を4名配置し、教育的配慮を要する子ども一人ひとりに目が行き届くよう、1,044千円を支出しました。
- ・学校図書館司書1名の配置を行い、学校図書館の活用や読書活動を促進するため1,260千

- 円の支出を行いました。(江迎小3日、猪調小2日勤務)
- ・児童用パソコン借上料として6,060千円を支出しました。
 - ・義務教材備品や理科振興備品として1,563千円を支出しました。
 - ・児童図書購入費として500千円を支出しました。
 - ・就学援助、奨励費として565千円を援助しました。
 - ・児童の教育的指導に関する各教材等の購入および総合的な学習にかかる経費として1,384千円を支出しました。

【猪調小学校管理費】 [10.2.3]

- ・学校管理に必要な経費を支出しました。
- ・猪調小学校の児童総数は、平成21年5月1日現在の学校基本調査数値によると、男65人、女80人、計145人です。
- ・学級編成は、計8学級(内、特別支援学級2学級)です。
- ・教職員等の状況は次のとおりです。

教育職員	12人
事務職員	1人
用務員	1人(常勤臨時)

- ・用務員については、賃金として1,530千円を支払いました。
- ・学校施設の維持管理に必要な光熱水費や修繕費及び消耗品費など需用費の経費として、6,173千円を支出しました。
- ・電話料や検診手数料など1,141千円を支出しました。
- ・委託料として、学校宿直警備委託1,456千円、地デジ放送調査業務委託、消防保守点検、シルバー人材センター委託料として333千円を支出しました。
- ・地デジ導入に伴う配線工事に914千円支出しました。
- ・グラウンズトイレ、プールトイレ排水設備工事に1,460千円支出しました。
- ・地デジ対応テレビ等購入に1,323千円支出しました。
- ・猪調小学校体育館耐震補強等事業(前年度からの繰越事業)に48,245千円を支出しました。

【猪調小学校教育振興費】 [10.2.4]

- ・特別教育支援員を5名配置し、教育的配慮を必要とする子ども一人ひとりに目が行き届くよう、2,202千円を支出しました。
- ・児童用パソコン借上料として5,599千円を支出しました。
- ・義務教材備品や理科振興備品として5,573千円を支出しました。
- ・児童図書購入費として381千円支出しました。
- ・就学援助、奨励費として605千円を援助しました。
- ・児童の教育指導等に関する各種教材等の購入や総合的な学習にかかる経費として、1,469千円を支出しました。

○ 中学校費

【学校管理費】 [10.3.1]

- ・学校管理に必要な経費を支出しました。
 - ・江迎中学校の生徒総数は、平成21年5月1日現在の学校基本調査数値によると、男109人、女78人、計187人です。
 - ・学級編成は、計7学級(内、特別支援学級1学級)です。
 - ・教職員等の状況は次のとおりです。
- | | |
|------|-----|
| 教育職員 | 16人 |
|------|-----|

事務職員 1人
用務員 1人 (常勤臨時)

- ・用務員については、賃金として1,238千円を支払いました。
- ・学校施設の維持管理に必要な光熱水費や修繕費及び消耗品費などの経費を需用費として、8,194千円を支出しました。
- ・電話料や検診手数料など1,795千円を支出しました。
- ・委託料として、警備委託655千円ほか、地デジ放送調査業務委託、消防保守点検、シルバー人材センター委託料等として1,227千円を支出しました。
- ・地デジ導入に伴う配線工事に1,583千円を支出しました。
- ・グラウンド防球ネット設置工事等に3,376千円を支出しました。
- ・地デジ対応テレビ等購入に1,323千円を支出しました。

【教育振興費】 [10. 3. 2]

- ・特別教育支援員を2名配置し、1,589千円を支出しました。
- ・生徒の教育指導にかかる各種教材等の購入及び指導書の購入など、教育振興にかかる経費として1,273千円を支出しました。
- ・生徒用パソコン借上げ料として4,183千円を支出しました。
- ・教材用備品として2,478千円を支出しました。
- ・生徒用図書費として618千円を支出しました。
- ・理科振興備品として2,772千円を支出しました。
- ・中体連派遣補助として1,493千円を助成しました。
- ・就学奨励費及び就学援助費として1,450千円を援助しました。

○ 幼稚園費

【教育振興費】 [10. 4. 2]

- ・私立幼稚園就園奨励費補助金として4,080千円を補助しました。(対象人数53名)

○ 社会教育費

【社会教育総務費】 [10. 5. 1]

- ・子育て等にかかる子ども対象事業や成人対象事業を地域住民のニーズに応じ実施、また心豊かで生きる力に富む青少年の健全育成を図るため、こどもの居場所づくり等の事業を実施しました。
- ・社会教育指導員1名を配置し、1,500千円を支出しました。
- ・主催事業に対する講師謝金等1,528千円を支出しました。
- ・パソコン講習会 (年3回) 開催委託料として300千円を支出しました。
- ・人権啓発事業として映写会を行い、142千円を支出しました。
- ・パソコン室パソコンの老朽化に伴い、更改を行い、3,360千円を支出しました。
- ・社会教育関連団体 (11団体) に対し、1,343千円を補助しました。
- ・成人式を開催し、記念品代等147千円を支出しました。

【公民館費】 [10. 5. 2]

- ・中央公民館を中心とした講座や学習を行うため、施設管理を含めての対応を行いました。
- ・図書室 (こども図書館) 整理に1名臨時雇用し、461千円を支出しました。
- ・子育て講座 (すくすくクラブ) や高齢者大学、家庭教育学級「いきいきセミナー」、子ども向けのサマースクール等の謝金・謝礼として、255千円を支出しました。
- ・中央公民館の施設維持管理に要する光熱水費や修繕料及び消耗品など需用費2,959千円を支出しました。

- ・電話料、保険料、施設にかかる保守点検料、使用料等、255千円を支出しました。
- ・中央公民館宿直、管理委託料として2,527千円を支出しました。
- ・建築基準法にもとづく定期調査報告委託料として420千円を支出しました。
- ・事務機器借上げ料として764千円を支出しました。
- ・中央公民館用地借地料として2,421千円を支出しました。
- ・倉庫改修工事として1,292千円を支出しました。
- ・中央公民館備品としてAEDやデジタル用テレビなど805千円を支出しました。
- ・子ども図書館用図書として297千円を支出しました。
- ・地区公民館活性化補助金として16地区に192千円を支出しました。

【視聴覚ライブラリー費】 [10. 5. 3]

- ・視聴覚教材としてプロジェクター1台を購入し189千円を支出しました。

【文化会館管理運営費】 [10. 5. 4]

- ・文化会館の管理運営費として光熱水費や消耗品費及び修繕料等の経費など、需用費4,514千円を支出しました。
- ・電話料や法定点検手数料等230千円を支出しました。
- ・施設管理委託料として、管理委託料2,315千円、舞台設備点検やその他施設維持点検委託料2,547千円、機械警備委託料269千円を支出しました。
- ・音響改修工事として2,835千円を支出しました。
- ・文化会館排水設備工事として3,360千円を支出しました。
- ・AEDやデジタルテレビの購入など535千円を支出しました。

【文化会館自主事業費】 [10. 5. 5]

- ・映画鑑賞事業の実施に伴い、委託料として379千円を支出しました。

【文化財保護費】 [10. 5. 6]

- ・県指定文化財「厩蔵」看板修理費用として124千円を支出しました。
- ・県指定文化財「本陣跡」の屋根・天井改修にかかる町補助金として611千円を補助しました。(総事業費2,443千円、県補助金1,221千円)

○保健体育費

【保健体育総務費】 [10. 6. 1]

- ・体育指導員の出務報酬として7回開催し、11人に380千円を支出しました。
- ・夏休みプール開放に伴うアルバイト賃金等に203千円を支出しました。
- ・スポーツ少年団指導者謝金等に302千円を支出しました。また、団体活動費として342千円を支出しました。
- ・町民運動会や、駅伝大会、その他各スポーツ大会の賞品代、参加費として1,366千円を支出しました。また、運動会仮装行列の補助として300千円支出しました。
- ・社会体育施設にかかる光熱水費や消耗品費及び修繕料等の経費1,709千円を支出しました。
- ・駅伝大会用車借上料として、172千円支出しました。
- ・江迎町体育協会参加の団体活動費補助金及び郡民体育大会派遣補助として1,282千円を補助しました。
- ・鹿町・江迎給食衛生一部事務組合への負担金として36,316千円を支出しました。
- ・スポーツ奨励補助、県民体育大会派遣補助、その他大会出場への補助として336千円を支出しました。

・その他、剣道武道館大会、ニューイヤースッカーへの補助として198千円を支出しました。

【体育館費】 [10.6.2]

- ・中央体育館の維持管理費用として、消耗品、光熱水費、修繕料として2,036千円を支出しました。
- ・体育館床塗装工事として945千円を支出し、全面塗り替えを行いました。
- ・体育館備品として、卓球台、ソフトバレー支柱を購入、232千円を支出しました。

【武道館管理運営費】 [10.6.3]

- ・武道館の消耗品、光熱水費及び修繕料として936千円を支出しました。
- ・電話料や各種点検手数料等で173千円を支出しました。
- ・機械警備委託料やシルバマー人材センターへの管理委託料等として1,169千円を支出しました。
- ・AED購入費として292千円を支出しました。

⑪ 災害復旧費

○ 農林水産施設災害復旧費

【農林水産施設災害復旧費】 [11.1.1]

- ・災害復旧事業査定申請のため委託料として、3,132千円を支出しました
- ・災害復旧事業として、農地3件・農業用施設8件 26,484千円を支出しました。
- ・林道災害復旧事業として、2路線4,589千円を支出しました。
- ・災害応急工事として、3件2,423千円を支出しました。

○ 公共土木施設災害復旧費

【公共土木施設災害復旧費】 [11.2.1]

- ・災害復旧箇所の測量設計委託料として、684千円を支出しました。
- ・町道鍛冶屋平野線関連工事及び災害応急工事として、5件 1,298千円を支出しました。
- ・21災現年の事業で、町道鍛冶屋平野線道路災害復旧事業 2,760千円を支出しました。

⑫ 公債費

○ 公債費

【元金】 [12.1.1]

- ・地方債の元金633,590千円を償還しました。(参考 ⑩535,608千円)

内訳 財政融資資金償還金

308,417千円

かんぽ生命保険資金償還金

241,388千円

ゆうちょ銀行資金償還金

3,151千円

地方公共団体金融機構貸付金償還金

8,171千円

長崎県市町財政資金償還金

6,825千円

銀行その他資金償還金

65,638千円

- ・平成22年3月30日現在の地方債残高は6,773,662千円です。(参考 ⑩7,186,352千円)
- ・公債費比率は9.1%で、前年度(8.0%)より1.1ポイント増加、起債制限比率は7.2%で前年度(6.3%)より0.9ポイント増加となりました。

【利子】 [12. 1. 2]

・ 地方債の利子130, 813千円を支払いました。(参考 ⑩138, 125千円)

内訳	
財政融資資金	81, 964千円
かんぽ生命保険資金	36, 788千円
ゆうちょ銀行資金	317千円
地方公共団体金融機構貸付金	5, 245千円
銀行その他資金	6, 499千円

平成21年度江迎町公共下水道事業特別会計決算概要

平成21年度江迎町公共下水道事業特別会計においては、歳入総額325,408千円(対前年度増減率(以下省略)4.3%増)、歳出総額305,602千円(2.2%増)で、歳入歳出差引額は、19,806千円となっています。

歳入・歳出の内訳

歳入

(単位：千円、%)

区分	平成21年度		平成20年度		対前年度 伸び率
	決算額	構成比	決算額	構成比	
第1款 分担金及び負担金	10,925	3.4	6,404	2.1	70.6
第2款 使用料及び手数料	34,509	10.6	32,583	10.4	5.9
第3款 国庫支出金	80,000	24.6	60,000	19.2	33.3
第4款 繰入金	140,041	43.0	140,900	45.2	△0.6
第5款 繰越金	12,958	4.0	8,749	2.8	48.1
第6款 諸収入	1,476	0.4	1,855	0.6	△20.4
第7款 町債	45,500	14.0	61,400	19.7	△25.9
歳入合計	325,408	100.0	311,891	100.0	4.3

歳出

(単位：千円、%)

区分	平成21年度		平成20年度		対前年度 伸び率
	決算額	構成比	決算額	構成比	
第1款 総務費	29,757	9.7	26,813	9.0	11.0
第2款 建設費	211,537	69.2	211,701	70.8	△0.1
第3款 公債費	64,308	21.1	60,418	20.2	6.4
第4款 予備費	0	—	0	—	—
歳出合計	305,602	100.0	298,933	100.0	2.2

本年度の決算の特徴

歳入においては、構成比順に一般会計からの繰入金140,041千円(構成比43.0%)、国庫支出金80,000千円(構成比24.6%)、町債45,500千円(構成比14.0%)、使用料及び手数料34,509千円(構成比10.6%)などとなっています。

1. 分担金及び負担金について
賦課対象区域内（処理区域内）の受益者に対して賦課収納する受益者負担金であり、内訳は現年賦課分8,567千円、滞納繰越分2,358千円となっています。
 2. 使用料及び手数料について
下水道使用料34,192千円については、現年賦課分34,047千円、滞納繰越分145千円となっています。
また、手数料317千円については、排水設備検査手数料などとなっています。
 3. 国庫支出金について
汚水本管の整備に要した経費のうち、国庫補助対象事業費160,000千円に対する国庫支出金です。
 4. 繰入金について
繰入金については、一般会計からの繰入金140,041千円となっています。
 5. 繰越金について
繰越金については、前年度繰越金12,958千円となっています。
 6. 諸収入について
諸収入については、平成20年度分の消費税及び地方消費税還付金などとなっています。
 7. 町債について
町債については、下水道事業債として、補助事業分36,000千円、単独事業分9,500千円を借り入れたものです。
- 歳出においては、構成比順に建設費211,537千円（構成比69.2%）、公債費64,308千円（構成比21.1%）、総務費29,757千円（構成比9.7%）となっています。
1. 総務費について
総務費については、一般管理費880千円、管渠管理費674千円、ポンプ場管理費1,186千円、処理場管理費27,017千円を支出しています。

2. 建設費について

建設費については、工事請負費、委託料、職員3名分の人件費など、211,537千円を支出しています。

3. 公債費について

公債費については、地方債元金償還金43,096千円、利子21,212千円を支出しています。

[参考] 整備状況等について

計画処理戸数	処理区域内戸数	排水設備設置戸数	水洗化率 (排水設備設置戸数/処理区域内戸数)
1,871戸	1,259戸	841戸	66.8%

注) 処理区域内戸数、排水設備設置戸数については、H22.3.30現在住民基本台帳によります。

平成21年度江迎町国民健康保険事業特別会計決算概要

平成21年度江迎町国民健康保険事業特別会計においては、歳入総額702,312千円(対前年度増減率(以下省略)△7.2%)、歳出総額692,338千円(△4.9%)、歳入歳出差引額9,974千円となりました。平成22年3月30日の打ち切り決算であったため、当年度に受けるべき国庫補助金等の交付が決算時に間に合わなかったことから、不足している運用資金を補うために国保財政調整基金を1億1千万円取り崩して繰り入れを行い黒字決算となりました。

本年度の決算の特徴は、次のとおりです。

1. 保険税について

保険税については、景気低迷の長期化を反映して失業者の増大、所得が低下する一方、医療費が増加するなど極めて厳しい状況である中で、打ち切り決算時点の徴収率は現年度分88.9%(△5.5%)、滞納分21.1%(3.8%)でした。

なお、市町村合併を考慮し、平成21年度に税率の改定を行っています。平成21年度の税率は、所得割10.8%(医療分7.3%・支援分1.8%・介護分1.7%)、均等割28,900円(医療分15,000円・支援分6,500円・介護分7,400円)、世帯割29,200円(医療分20,000円・支援分5,000円・介護分4,200円)です。

2. 保険給付について(保険者負担分)

保険給付費において、一般被保険者療養給付費364,803千円(対前年度増減率(以下省略)△7.8%)、一般被保険者療養費5,944千円(24.2%)、一般被保険者高額療養費48,757千円(△1.3%)、退職被保険者等療養給付費27,457千円(△16.9%)退職被保険者等療養費447千円(△44.3%)、退職被保険者等高額療養費4,444千円(△4.3%)となっています。

保険給付費については、前期高齢者にかかる保険給付費が全体の約半分を占めており、65歳から74歳までの医療費が増加傾向にありました。

3. 医療費について

本年度の医療費の動向について、被保険者1人当たりの診療費用は、一般被保険者221,085円(対前年度増減率(以下省略)△8.1%)、退職被保険者303,436円(8.1%)、となっており、全体では225,726円(△7.2%)となっています。

4. 保健事業等について

保健事業については、被保険者の医療費への関心を高める有効な方法との認識から、医療費通知を2ヶ月に1回(2ヶ月分)の計6回と年間分を年度末に1回、年間で計7回実施しました。また、医療費の適正化を図るため、レセプト点検を国保連合会へ委託し、毎月の点検及び複数月での縦覧点検を行い適正化に努めました。

5. 特定健診・特定保健指導について

特定健診・特定保健指導については、昨年度の未受診者を対象に意向調査を行って問題点を洗い出し、今年度の取組内容の見直しを図りました。また、9月の集団健診未受診者全員に対して受診券を再度発行し、追加の集団健診と新たに設けた個別健診の案内を行いました。更に40歳から54歳の受診率が低い若年層には直接電話での勧奨も行いました。その結果、受診率が約48%と昨年度より7.9ポイントほど上昇しました。

歳入・歳出の内訳については、次のとおりです。

歳入の内訳

(単位:千円、%)

区 分	金 額	対前年度比
一般被保険者国民健康保険税	113,156	△9.4
退職被保険者国民健康保険税	9,213	△4.4
督促手数料	150	△19.7
療養給付費等負担金	125,759	△16.4
高額医療費共同事業負担金(国)	2,429	16.5
特定健診・特定保健指導負担金(国)	667	34.2
普通調整交付金(国)	18,435	△74.1
特別調整交付金(国)	0	皆減
介護従事者処遇改善臨時特例交付金	537	皆増
出産育児一時金補助金	200	皆増
療養給付費交付金	37,691	△16.5
前期高齢者交付金	139,307	△1.8
高額医療費共同事業負担金(県)	2,429	16.5
特定健診・特定保健指導負担金(県)	667	34.2
普通調整交付金(県)	7,499	△68.0
特別調整交付金(県)	0	皆減
連合会支出金	820	△8.9
高額医療共同事業交付金	4,517	△65.2
保険財政共同安定化事業交付金	61,283	△25.8
一般会計繰入金	36,364	△1.6
財政調整基金繰入金	111,000	皆増
繰越金	29,194	△14.1
諸収入	995	△29.3
歳 入 合 計	702,312	△7.2

歳出の内訳

(単位:千円、%)

区	分	金額	対前年度比
総務管理費		3,451	△9.8
徴税費		1,484	△6.4
運営協議会費		150	△9.9
趣旨普及費		113	△49.4
一般被保険者療養給付費		364,803	△7.8
退職被保険者療養給付費		27,457	△16.9
一般被保険者療養費		5,944	24.2
退職被保険者療養費		447	△44.3
審査支払手数料		1,468	△12.8
レセプト電算処理手数料		54	3.8
一般被保険者高額療養費		48,757	△1.3
一般被保険者高額介護合算療養費		0	0
退職被保険者高額療養費		4,444	△4.3
退職被保険者高額介護合算療養費		0	0
一般被保険者移送費		0	0
退職被保険者移送費		0	0
出産育児費		5,270	65.7
出産育児費直接支払手数料		1	皆増
葬祭費		240	△14.3
老人保健医療費拠出金		8,486	△35.9
老人保健事務費拠出金		7	△96.4
前期高齢者納付金		233	150.4
前期高齢者関係事務費拠出金		10	△5.9
後期高齢者支援金		85,390	10.7
後期高齢者支援金事務費拠出金		11	△2.4
病床転換支援金		69	40.3
病床転換助成関係事務費拠出金		1	△18.7
介護納付金		35,019	3.8
高額医療共同事業拠出金		9,715	16.5
保険財政共同安定化事業拠出金		72,567	△1.4
保健事業費		1,809	△27.9
特定健診・保健指導		3,707	25.0
基金積立金		1,000	皆増
公債費		0	0
保険税還付金		94	0.8
返還金		10,137	△38.6
歳出合計		692,338	△4.9

一般状況（世帯数・被保険者数等）、保険給付状況、国民健康保険税収納状況については、次のとおりです。

一般状況（世帯数・被保険者数の状況）

（単位：人、％）

区分	20年度末	21年度増減	21年度末	増減率
世帯数	1,059	△48	1,011	△4.5
被保険者総数	2,003	△113	1,890	△5.6
一般被保険者数	1,901	△131	1,770	△6.9
退職被保険者数	102	18	120	17.6

保険給付状況

1. 医療給付状況

（単位：千円、％）

区分	件数 （件）	費用額	保険者負担額A	Aに係る増減率	
					療養の給付等
一般区分	療養の給付等	21,404	497,082	364,664	△7.9
	食事療養差額	2	—	29	48.7
	療養費	947	7,994	5,936	24.2
計	22,353	505,076	370,629	△7.5	
退職等区分	療養の給付等	1,707	39,239	27,386	△17.1
	食事療養差額	1	—	9	皆増
	療養費	81	638	446	△44.3
計	1,789	39,877	27,841	△17.7	
合計	療養の給付等	23,111	536,321	392,050	△8.6
	食事療養差額	3	—	38	93.3
	療養費	1,028	8,632	6,382	14.3
計	24,142	544,953	398,470	△8.3	

2. 高額療養費の状況

（単位：千円、％）

区分	件数 （件）	高額療養費A	Aに係る増減率
一般被保険者	890	48,757	△1.3
退職被保険者	46	4,444	△4.3
計	936	53,201	△1.6

3. その他の保険給付の状況

(単位：千円、%)

区分	出産育児給付	葬祭給付	その他	計
件数(件)	13	12	0	25
給付額A	5,270	240	0	5,510
Aに係る増減率	65.7	△14.3	0	59.2

出産育児一時金の件数は前年度より4件の増、葬祭給付費は2件の減、全体給付額では2件の増となりました。

国民健康保険税収納状況

<医療分>

(単位：千円、%)

区分	区分	調定額	収納額	21年度収納率	20年度収納率
一般分	現年度分	84,126	74,673	88.8	94.2
	滞納繰越分	33,690	6,956	20.6	16.7
	計	117,816	81,629	69.3	71.1
退職分	現年度分	5,857	5,437	92.8	98.3
	滞納繰越分	2,164	459	21.2	26.1
	計	8,021	5,896	73.5	73.7
合計	現年度分	89,983	80,110	89.0	94.5
	滞納繰越分	35,854	7,415	20.7	17.4
	計	125,837	87,525	69.6	71.3

<支援分>

区分	区分	調定額	収納額	21年度収納率	20年度収納率
一般分	現年度分	24,200	21,439	88.6	94.4
	滞納繰越分	1,543	491	31.8	—
	計	25,743	21,930	85.2	94.4
退職分	現年度分	1,702	1,583	93.0	98.2
	滞納繰越分	73	38	52.1	—
	計	1,775	1,621	91.3	98.2
合計	現年度分	25,902	23,022	88.9	94.6
	滞納繰越分	1,616	529	32.7	—
	計	27,518	23,551	85.6	94.6

<介護分>

区分	分	調定額	収納額	21年度収納率	20年度収納率
一般分	現年度分	10,317	8,979	87.0	93.0
	滞納繰越分	3,256	619	19.0	16.3
	計	13,573	9,598	70.7	77.0
退職分	現年度分	1,727	1,606	93.0	98.0
	滞納繰越分	308	89	28.9	21.7
	計	2,035	1,695	83.3	86.7
合計	現年度分	12,044	10,585	87.9	93.6
	滞納繰越分	3,564	708	19.9	16.8
	計	15,608	11,293	72.4	78.2

<全体>

区分	分	調定額	収納額	21年度収納率	20年度収納率
一般分	現年度分	118,643	105,091	88.6	94.2
	滞納繰越分	38,489	8,066	21.0	16.7
	計	157,132	113,157	72.0	75.8
退職分	現年度分	9,286	8,626	92.9	98.3
	滞納繰越分	2,545	586	23.0	25.7
	計	11,831	9,212	77.9	79.8
合計	現年度分	127,929	113,717	88.9	94.4
	滞納繰越分	41,034	8,652	21.1	17.3
	計	168,963	122,369	72.4	76.0

平成21年度江迎町老人保健医療事業特別会計決算概要

平成21年度の歳入・歳出総額は、歳入5,907千円(前年度比:92.1%減)、歳出5,907千円(前年度比:92.1%減)となっており、歳入歳出差引額は0千円となっております。

歳入

(単位:千円、%)

区	分	金額	前年度比
第1款	支払基金交付金	0	皆減
第2款	国庫支出金	2,253	△91.3
第3款	県支出金	0	皆減
第4款	繰入金	270	△92.7
第5款	繰越金	0	-
第6款	諸収入	3,384	854,338.1
合	計	5,907	△92.1

歳出

(単位:千円、%)

区	分	金額	前年度比
第2款	医療諸費	1	△99.9
第3款	諸支出金	5,906	△31.5
合	計	5,907	△92.1

平成20年3月末までで老人保健制度は廃止され、4月1日から後期高齢者医療制度へ移行したため、平成20年3月診療分までが老人保健制度の医療給付対象となり、月遅れ請求や医療費の精算業務となっております。

また、平成21年度より支払基金交付金及び国・県支出金の概算交付はなくなり、次年度での精算交付となっております。

平成21年度江迎町介護保険特別会計決算概要

平成21年度江迎町介護保険特別会計においては、平成22年3月30日の打ち切り決算により歳入総額616,805千円(対前年度増減率(以下省略)△7.8%)、歳出総額602,087千円(△8.2%)、歳入歳出差引額14,717千円となっています。

本年度の決算の特徴は、次のとおりです。

1. 保険料について

保険料については、第4期介護保険事業計画に基づく保険料率の改定により調定額は減少していますが、収納率は普通徴収分84.3%(0.4%)、滞納繰越分28.1%(8.2%)、全体で95.8%(0.6%)と若干増加しています。

2. 介護給付について(保険者負担分)

介護給付費については、介護サービス等諸費512,030千円(△8.1%)、介護予防サービス等諸費17,581千円(61.7%)、その他諸費658千円(△5.3%)、高額介護サービス等費13,076千円(5.0%)、特定入所者介護サービス等費23,742千円(△17.8%)となっています。

介護予防サービス等諸費が増加しているのは、平成20年度から要支援認定を段階的に実施したことが要因です。

3. 介護サービス費について

介護サービス費の状況については、介護報酬の改定等により1人当たりの介護サービス費用が居宅サービス95,653円(9.7%)、地域密着型サービス265,574円(11.0%)、施設サービス284,314円(△9.4%)、全体で161,403円(10.4%)と増加しています。

4. 地域支援事業等について

江迎町社会福祉協議会への委託により、介護予防事業として「いきいきサロン事業」を実施し、各地区17会場で延べ93回、1,298人の参加があり、包括的支援事業として地域包括支援センターの運営を行いました。

また、介護給付適正化事業として介護給付費通知を年4回実施しました。

歳入・歳出の内訳については、次のとおりです。

歳入の内訳

(単位：千円、%)

区	分	金額	対前年度比
保険料	介護保険料	100,015	△1.8
使用料及び手数料	手数料	42	35.1
国庫支出金	国庫負担金	108,420	△5.4
	国庫補助金	44,987	△30.4
支払基金交付金	支払基金交付金	171,531	△10.1
県支出金	県負担金	84,623	△11.4
	県補助金	2,816	△4.1
繰入金	一般会計繰入金	87,465	△2.7
	基金繰入金	2,874	皆増
繰越金	繰越金	13,234	53.7
	延滞金加算金及び過料	0	皆減
諸収入	預金利子	0	-
	雑入	798	3330.3
合	計	616,805	△7.8

歳出の内訳

(単位：千円、%)

区	分	金額	対前年度比
総務費	総務管理費	656	△81.6
	徴収費	292	△5.4
	介護認定審査会費	3,950	△3.0
	介護サービス等諸費	512,030	△8.1
	介護予防サービス等諸費	17,581	61.7
	その他諸費	658	△5.3
	高額介護サービス等費	13,076	5.0
	高額医療合算介護サービス等費	0	-
	特定入所者介護サービス等費	23,742	△17.8
	介護予防事業費	4,240	△20.4
地域支援事業費	包括的支援事業・任意事業費	13,929	△5.1
	基金積立金	0	皆減
基金積立金	公債費	0	-
公債費	償還金及び還付加算金	11,933	693.8
諸支支出金	遅延金	0	-
	繰出金	0	皆減
子備費	子備費	0	-
合	計	602,087	△8.2

介護保険料収納状況、要介護認定状況、介護給付状況については、次のとおりです。

介護保険料収納状況

(単位：千円、%)

区分	調定額	収納額	収納率	前年度収納率
現年度分	89,053	89,128	100.0	100.0
	11,719	9,877	84.3	83.9
滞納繰越分	3,590	1,010	28.1	19.9
合計	104,362	100,015	95.8	95.2

要介護認定状況 (年度末現在)

(単位：人、%)

区分	要支援		要介護					計	増減率
	1	2	1	2	3	4	5		
第1号被保険者	27	38	109	61	52	58	36	381	2.4
第2号被保険者	0	1	3	5	0	1	0	10	0
合計	27	39	112	66	52	59	36	391	2.4

介護給付状況

(単位：件、千円、%)

区分	件数	費用額	給付費(A)	Aに係る増減率
介護サービス分				
居宅サービス費	2,976	181,758	163,582	0.8
地域密着型サービス費	403	105,433	94,890	△4.8
施設サービス費	910	256,736	233,124	△14.7
福祉用具購入費	23	607	546	10.3
住宅改修費	14	1,132	1,019	△44.1
居宅サービス計画費	1,676	18,870	18,870	△4.8
高額サービス費	1,282	-	13,076	5.0
特定入所者サービス費	1,036	-	23,737	△17.8
居宅サービス費	586	16,831	15,148	59.7
地域密着型サービス費	0	0	0	-
福祉用具購入費	6	114	102	233.5
住宅改修費	3	410	369	2520.1
居宅サービス計画費	465	1,961	1,961	45.8
高額サービス費	0	-	0	-
特定入所者サービス費	2	-	5	皆増
審査支払手数料	6,929	-	658	△5.3
合計	16,311	583,852	567,087	△7.1

平成21年度江迎町後期高齢者医療事業特別会計決算概要

平成21年度江迎町後期高齢者医療事業特別会計においては、歳入総額59,165千円
 (前年度比：4.8%増)、歳出57,947千円(前年度比：3.1%増)で、歳入歳出差引額
 は1,218千円となっています。

歳入

(単位：千円、%)

区 分	金 額	前年度比
第1款 後期高齢者医療保険料	32,832	△ 3.7
第2款 使用料及び手数料	11	30.1
第3款 繰入金	23,573	7.0
第4款 繰越金	244	皆 増
第5款 諸収入	437	45.9
第6款 国庫支出金	2,068	皆 増
合 計	59,165	4.8

歳入について

1. 保険料

収納額は保険料軽減対象者の増加に伴い減少しております。また、収納率についても
 合併により出納整理期間がなかったため減少しています。

2. 諸収入

後期高齢者医療健康診査受託事業収入の増により前年度比45.9%となっています。

3. 国庫支出金

平成20年度からの繰越事業(高齢者医療制度円滑運営事業)に伴う皆増となつて
 います。

後期高齢者医療保険料収納状況

(単位：千円、%)

区 分	調 定 額	収 納 額	21年度収納率	20年度収納率
特 別 徴 収	21,288	21,290	100.0	100.0
普 通 徴 収	11,904	11,542	97.0	100.0
現 年 度 分	11,904	11,542	97.0	100.0
滞 納 繰 越 分	—	—	—	—
合 計	33,192	32,832	98.9	100.0

歳出

(単位：千円、%)

区 分	金 額	前年度比	
第1款	総務費	3,630	199.5
	一般管理費	3,318	349.6
	徴収費	312	△34.2
第2款	後期高齢者医療広域連合納付金	53,892	△1.5
	保険料等納付金	31,846	△6.0
	保険基盤安定負担金	17,623	6.2
	共通経費負担金	4,423	4.6
第3款	後期高齢者医療健康診査事業費	353	25.5
第4款	諸支出金	72	皆増
合 計	57,947	3.1	

歳出について

1. 総務費

制度改正に伴うシステム改修委託料及び後期高齢者医療システム端末機器保守委託料の増に伴い前年度比199.5%となっています。

2. 後期高齢者医療広域連合納付金

保険基盤安定負担金については、軽減対象者の増加により前年度比6.2%、共通経費負担金についても、広域連合事務費の増加に伴い前年度比4.6%となりましたが、保険料等納付金については、平成22年3月30日打ち切り決算により出納整理期間がなく、3月保険料収納分を佐世保市へ引継いで支出するため、全体として前年度比△1.5%となっています。

被保険者数の状況

(単位：人)

区 分	20年度末	21年度増減	21年度末(2月)※
被 保 険 者 数	921	3	924
(再掲)現役並み所得者	17	△3	14

※平成22年3月31日合併により3月末統計が佐世保市と合算となっているため2月末を掲載しています。

健康診査事業実施状況

(単位：人、%)

区 分	受診者数	受診率
後期高齢者健康診査	92	9.99
再掲)生活機能評価重複	68	7.38

○平成21年度に実施した主要な施策の成果

【総括】

1 人が安心して安全に暮らせる町づくり

「人が安心して安全に暮らせる町づくり」は、総務課、住民課などにおいて取り組みを行いました。(総務費、民生費、衛生費、土木費、消防費、教育費、水道事業会計、公共下水道事業特別会計、国民健康保険事業特別会計、介護保険特別会計、老人保健医療事業特別会計、後期高齢者医療事業特別会計)

主な施策として、高齢者や障がい者への支援、カーブミラーやガードレールなどの交通安全施設の整備、消防ポンプ自動車購入、総合型地域スポーツクラブの育成・支援などを行いました。

成果としては、在宅の要援護高齢者が、家族や近隣住民とのふれあいを保ちながら生活できるように必要な在宅福祉サービスの供給体制の充実を図り、家族介護者の精神的・身体的な負担を軽減することに努めました。また、各地区17会場で実施した介護予防普及啓発事業「いきいきサロン」は、介護予防と健康教育の普及の場として大きく寄与しました。

障がい者の自立支援については、障害者自立支援法に基づき、障がい者の介護・訓練給付を行うとともに、居宅生活支援や施設支援、補装具給付、日常生活用具給付などを行いました。

疾病の予防・早期発見のために、健康増進法に基づくがん検診や肝炎ウイルス健診を実施したほか、特定健康診査・特定保健指導については、昨年度未受診者を対象に意向調査を行い、取り組みを見直した結果、受診率の向上につながりました。

消防施設や機材の充実、円滑な消防活動及び消防力の強化を図るため、地域活性化・経済危機対策臨時交付金を活用し、消防ポンプ自動車を2台購入しました。また、地域住民が連携し防災活動を行う地区自主防災組織の結成に対し助成をすることで、地域の防災力を高めることができました。交通事故防止活動として、飲酒運転根絶対策、高齢者の交通事故防止対策を重点活動に掲げ、交通ルールの遵守と交通マナーの向上に取り組みしました。また、ガードレールやカーブミラーを設置し、交通環境の改善に取り組みしました。

年間を通してスポーツ教室などを開催している総合型スポーツクラブ「スマイル江迎スポーツクラブ」の支援充実を図り、はじめてのバドミントン教室やキッズかけっこ教室など、それぞれの年齢や技術に応じて気軽に運動できる場を提供することができました。

2 活気に満ち、若者がいる町づくり

「活気に満ち、若者がいる町づくり」は、経済課、教育委員会などにおいて取り組みを行いました。(労働費、農林水産業費、商工費、教育費)

主な施策として、農業生産基盤整備事業、千灯籠まつりへの補助などを行いました。

成果としては、農業従事者の高齢化や後継者不足により、遊休地や耕作放棄地が増加することを防ぎ、耕作意欲の向上や生活環境の改善を図るため、農業用排水路や農道の整備を行いました。

イノシシなどの有害鳥獣による農作物の被害を防止するために、ワイヤーメッシュ柵や箱わなの設置を行い、農家の生産意欲の確保と農業経営の安定化に努めました。また、捕獲については、捕獲報奨金制度を活用し、猟友会会員のわな設置に係る費用負担の軽減を図りました。

優良雄牛導入事業として、優良な雌牛を導入保留することにより、市場での評価が高い血統へ母牛更新を図り、家畜市場での子牛評価を高め、子牛の価格安定化と生産者の所得向上を図りました。江迎町グリーンズム推進協議会による、黒大豆オーナー制度や都市部の修学旅行生が農村体験をする農家民泊などの活動を支援することにより、黒大豆の特産品化を目指した取り組みや都市と農村交流による地域の活性化につながりました。

地元の人々の熱意で受け継がれてきた「千灯籠まつり」へ助成を行うことで、県北地域を代表する祭りとして観光客の増加につながるとともに、特色ある祭りを通して住民相互の連帯感を強めることができました。また、北松八景「潜龍ヶ滝」を広く紹介し、交流人口の増加やほおずきの産地特産化を目指す「潜龍ヶ滝あさがおほおずきまつり」が開催されました。毎年12月に江迎町文化会館周辺で行われるクリスマスツリーととも潜龍地域の活性化につながるイベントとして定着しています。

「ほくほくスタンプ会」のスタンプ事業や北松商工会議所の中小企業相談事業などに助成を行うことにより、地域商工業の総合的な改善発達、商店街の活性化などが図られました。

3 自然を活かし歴史と文化を誇れる町づくり

「自然を活かし歴史と文化を誇れる町づくり」は、住民課、経済課、建設課などにおいて取り組みを行いました。(衛生費、商工費、土木費、教育費、公共下水道事業特別会計)

主な施策として、白岳公園遊具設置事業、郷土芸能保存の育成などを行いました。

成果としては、豊かな自然に囲まれたふるさと自然公園白岳国民休養地において、子ども連れをはじめ幅広い年齢層の人々が安心して過ごせるように、地域活性化・経済危機対策臨時交付金を活用し、公園内の遊具等更新事業を行いました。また、平成18年9月から白岳公園管理センターに指定管理者制度を導入し、公園内の清掃や施設の維持管理を行っています。

「本陣跡」、「飢蔵」といった長崎県指定文化財や、「きねかけまつり」、「長坂浮立」などの町指定文化財、天下の奇人と言われた徳田真寿翁の遺品や吉田松陰の腰掛石などについては、保存・継承していかねばなりません。「本陣跡」については、雨漏り修理のための屋根・天井改修事業に、「飢蔵」については、説明看板の修理に、それぞれ補助を行いました。また、「長坂浮立」については、保存会に対し助成を行うことで、郷土芸能を承継するための活動促進、後継者の育成につながるのと同時に、小学校児童の総合学習の一つとして取り入れられていることから、奉納踊りの指導を通して地域の方々の交流にもつながりました。

